

2021年度第3四半期決算説明資料

2022年2月14日

SOMPOホールディングス株式会社



業績ハイライト（2021年度第3四半期）	2
KPIアップデート	3
1. 連結業績	
2021年度第3四半期決算概況（連結）	5
決算のポイント① 保険引受利益（損保ジャパン）	6
決算のポイント② 資産運用粗利益（損保ジャパン）	7
決算のポイント③ 連結経常利益	8
決算のポイント④ 連結純利益	9
（参考）2021年度通期業績予想（連結）	10
（参考）2021年度通期業績予想修正のポイント	11
（参考）通期業績予想（連結経常利益）のブレイクダウン	12
（参考）過去の業績進捗状況	13
（参考）経営数値目標等	14
2. 国内損保事業	
2021年度第3四半期決算概況（損保ジャパン）	16
正味収入保険料	17
正味損害率（アード・インカード）	18
（参考）正味損害率（リトン・ペイド）	19
正味事業費率	20
コンバインド・レシオ	21
資産運用損益	22
（参考）資産運用粗利益の内訳	23
（参考）2021年度通期業績予想（損保ジャパン）	24
（参考）自動車保険関連の指標	25
（参考）国内自然災害	26
（参考）責任準備金・支払備金	27

3. 海外保険事業	
業績概況（海外保険事業）	29
（参考）地域別業績	30
（参考）SI※1業績概況①	31
（参考）SI業績概況②	32
4. 国内生保事業	
業績概況（ひまわり生命）	34
当期純利益（ひまわり生命）	35
修正利益・修正純資産（ひまわり生命）	36
5. 介護・シニア事業	
業績概況（介護・シニア事業）	38
SOMPOケアの主要指標	39
6. ERM・資産運用	
財務健全性：ESR（99.5%VaR）	41
（参考）実質自己資本・リスク量のブレイクダウン	42
資産ポートフォリオ（グループ連結ベース）	43
資産ポートフォリオ（損保ジャパン）	44
資産ポートフォリオ（SI）	45
資産ポートフォリオ（ひまわり生命）	46

為替レート（米ドル/円）		
2021年度 第3四半期	115.02円（対前年：+11.1%）	2021年12月末
	- 海外※2 111.92円（対前年：+5.8%）	2021年9月末
2021年度 通期業績予想	111.92円	2021年9月末

※1 SIはSompoインターナショナルの企業部門を指す（以下同様）
 ※2 海外保険事業

業績ハイライト（2021年度第3四半期）

- 2021年度第3四半期の正味収入保険料は、SIの大幅増収が寄与し+1,905億円増の2兆4,551億円
- 損保ジャパンおよびSIの増益に加えて、中間期に実施したHD保有有価証券の一部売却影響もあり、連結経常利益は+1,183億円増益の2,618億円、連結純利益は+979億円増益の1,837億円
- 株主還元原資となる修正連結利益は対前年+560億円増益の2,051億円

損保ジャパン

- 新型コロナ影響による損害率低下の一部剥落を、国内自然災害影響の減少が相殺
(参考) 自動車保険E/I損害率 : 対前年+1.9pt上昇 (2019年度第3四半期対比 △4.5pt低下)
自動車保険事故受付件数 : 対前年+2.7%増加 (2019年度第3四半期対比 △14.2%減少)
- ファンドからの分配金増加などを主因に、資産運用粗利益は+303億円増益
- 国内損保事業の修正利益は+252億円増益

海外保険事業

- SIではレートアップに加え、Diversified社の連結開始も貢献。リスク分散を進めながらトップラインを拡大
- 自然災害リスクの適切なコントロールも寄与し、SIのコンバインド・レシオはピア対比で優位
- SIにおける新型コロナ影響の剥落もあり、海外保険事業の修正利益は対前年+288億円増益

国内生保事業

- Insurhealth®商品を中心に、新契約年換算保険料は順調に拡大
- 超長期債を2,382億円投入 (30年債換算) し、計画的な金利リスクの削減を継続

介護・シニア

- 入居率の改善傾向は順調に継続

各事業の2021年度第3四半期実績は通期予想対比で順調に進捗

国内 損保	2021年度第3四半期	2021年度予想	2023年度計画	海外 保険	2021年度第3四半期	2021年度予想	2023年度計画
事業別修正利益	1,278億円	1,125億円	1,500億円以上	事業別修正利益	444億円	565億円	1,000億円以上
正味収入保険料※1	14,664億円	19,514億円	20,000億円	グロス保険料 成長率※5	+33.2%	+27.9%	年率+9%程度
E/I コンバインド・レシオ※1	92.2%	95.0%	91.7%	E/I コンバインド・レシオ※5	94.7%	94.0%	88%台
政策株式削減	463億円※2	500億円	500億円/年 3年間累計：1,500億円				
国内 生保	2021年度第3四半期	2021年度予想	2023年度計画	介護・ シニア	2021年度第3四半期	2021年度予想	2023年度計画
事業別修正利益	268億円	325億円	400億円以上	事業別修正利益	45億円	65億円	80億円以上
新契約 年換算保険料※3	255億円	430億円	500億円	売上高	1,019億円	1,377億円	1,620億円
保有契約件数	437万件	443万件	500万件	入居率	91.3%	92.0%※6	93.8%※6
ALM資産投入額※4	2,382億円	3,000億円	3,000億円/年 3年間累計：9,000億円				

新たな顧客価値の創造

2021年度第3四半期

介護RDP：プロダクト開発を進めつつ、「仲間作り」のための外部介護事業者へのアプローチを引き続き展開

2023年度計画

中長期目標

RDP活用商品・サービスの外販・収益化

RDP活用によって創出するグループの売上高

2事業以上

5,000億円超

※1 損保ジャパン（除く自賠責・家計地震） ※2 先物を含む ※3 営業成績ベース ※4 30年債換算 ※5 SICマージナル ※6 年度末時点

1. 連結業績

2. 国内損保事業

3. 海外保険事業

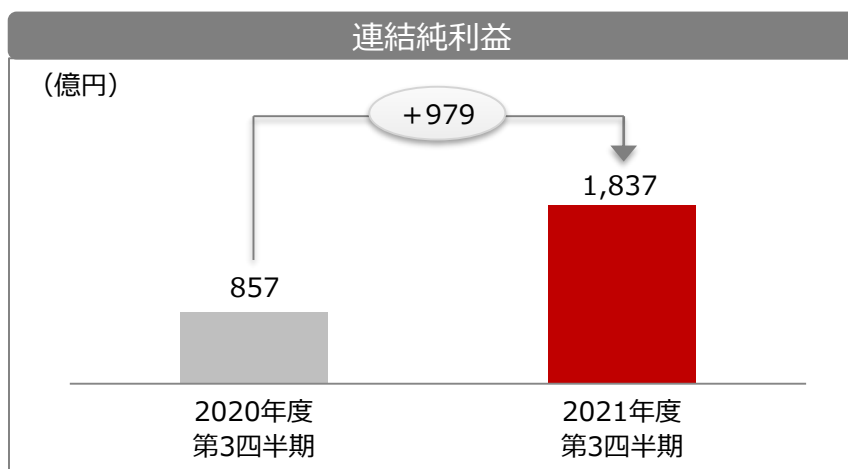
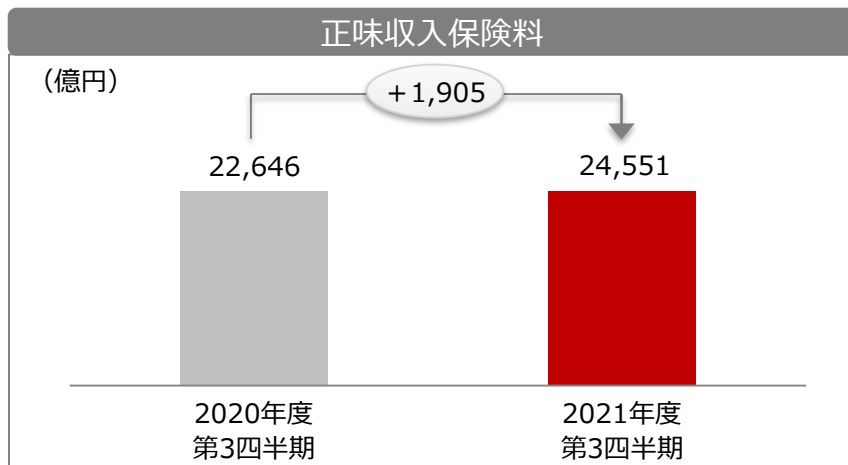
4. 国内生保事業

5. 介護・シニア事業

6. ERM・資産運用

2021年度第3四半期決算概況（連結）

- SIに加え、損保ジャパンでの火災保険や新種保険を中心とした増収などにより、正味収入保険料は+1,905億円の増収
- SIおよび損保ジャパンの増益に加えて、中間期に実施したHD保有有価証券の一部売却影響もあり、連結経常利益・連結純利益ともに大幅増益



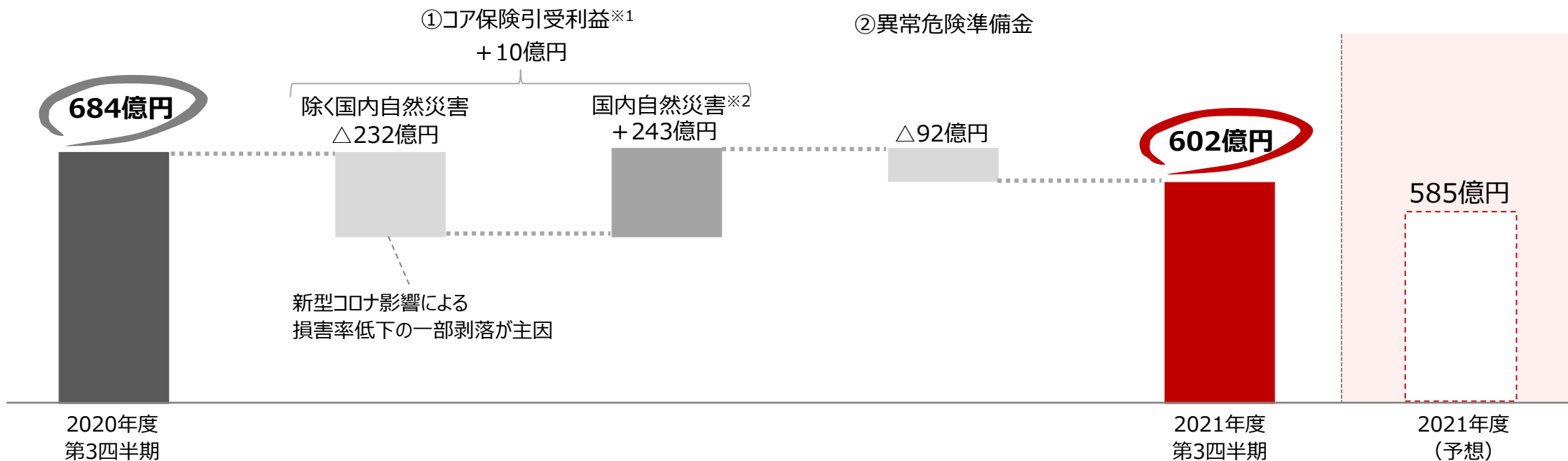
(単位：億円)	2020年度 第3四半期	2021年度 第3四半期	増減	2021年度 予想
連結経常収益	29,096	31,572	+2,475 (+8.5%)	-
正味収入保険料	22,646	24,551	+1,905 (+8.4%)	31,810
生命保険料	2,537	2,385	△152 (△6.0%)	3,310
連結経常利益	1,435	2,618	+1,183	2,670
損保ジャパン	1,208	1,406	+197	1,810
海外グループ会社	340	462	+121	594
ひまわり生命	245	205	△40	172
SOMPOケア	62	70	+7	88
その他・連結調整等 ^{※1}	△422	474	+896	4
連結純利益 ^{※2}	857	1,837	+979	1,780
損保ジャパン	876	1,065	+189	1,370
海外グループ会社	208	321	+112	394
ひまわり生命	171	141	△30	116
SOMPOケア	21	45	+24	53
その他・連結調整等	△420	263	+684	△153
(参考) 修正連結利益	1,490	2,051	+560	2,100
国内損保事業	1,025	1,278	+252	1,125
海外保険事業	156	444	+288	565
国内生保事業	268	268	+0	325
介護・シニア事業	40	45	+4	65
デジタル事業等	-	14	+14	10

※1 SOMPOホールディングス設立時に企業結合の会計処理として「パーチェス法」を適用したことによる売却損益等の修正を含む ※2 連結純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」を指す（以下同様）

決算のポイント① 保険引受利益（損保ジャパン）

- 新型コロナ影響による損害率低下の一部剥落を国内自然災害の減少が相殺し、コア保険引受利益は+10億円増益の1,072億円

保険引受利益（損保ジャパン）の増減要因



	①コア保険引受利益	①コア保険引受利益		②異常危険準備金	保険引受利益
		(除く国内自然災害)	(国内自然災害)		
2020年度第3四半期	1,061億円	1,471億円	△409億円	△377億円	684億円
2021年度第3四半期	1,072億円	1,238億円	△166億円	△470億円	602億円

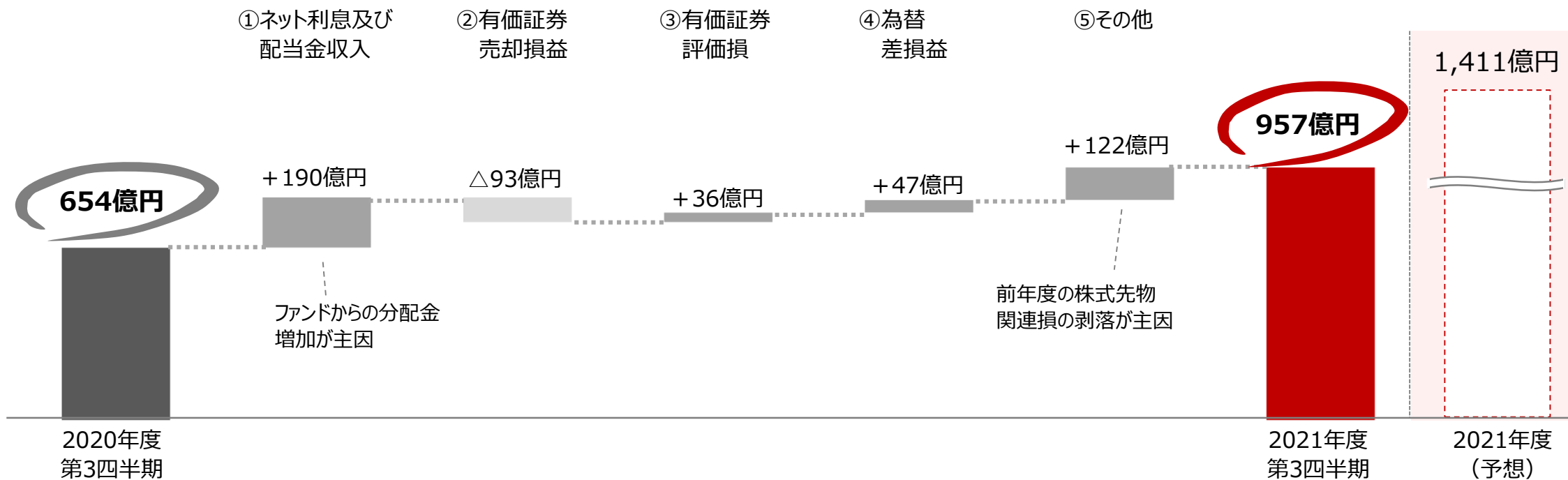
※1 コア保険引受利益は、保険引受利益から異常危険準備金に係る影響を除いたもの

※2 国内自然災害は、当年度発生 of 正味支払保険金を集計

決算のポイント② 資産運用粗利益（損保ジャパン）

- 資産運用粗利益はネット利配増加を主因に、+303億円増益の957億円

資産運用粗利益（損保ジャパン）の増減要因

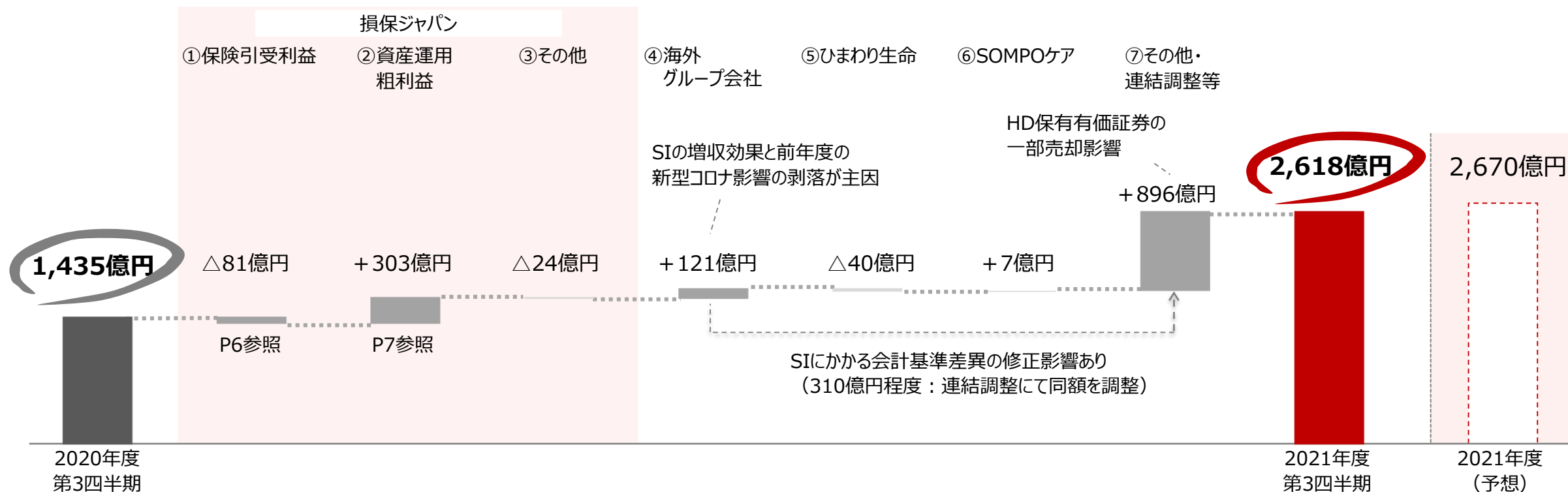


	① ネット利息及び配当金収入	② 有価証券売却損益	③ 有価証券評価損	④ 為替差損益	⑤ その他	資産運用粗利益
2020年度第3四半期	459億円	355億円	△58億円	△16億円	△85億円	654億円
2021年度第3四半期	650億円	261億円	△21億円	30億円	37億円	957億円

決算のポイント③ 連結経常利益

- 損保ジャパンとSIの増益に加え、中間期に実施したHD保有有価証券の一部売却影響もあり、連結経常利益は+1,183億円の大幅増益

連結経常利益の増減要因

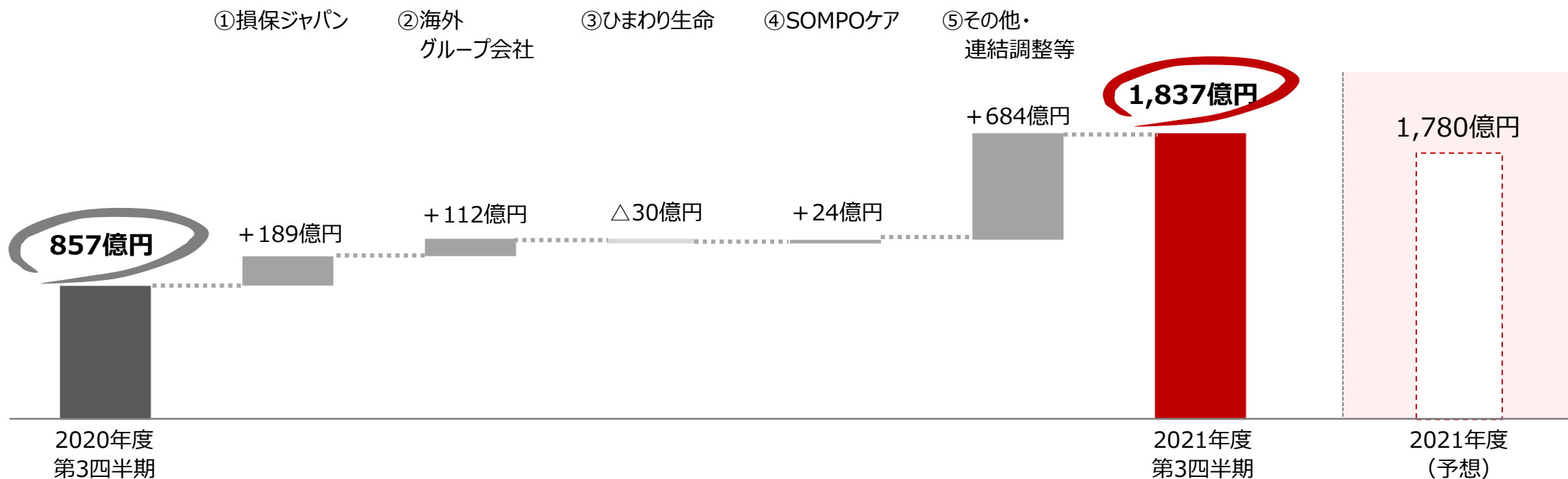


	①保険引受利益	②資産運用粗利益	③その他	④海外グループ会社	⑤ひまわり生命	⑥SOMPOケア	⑦その他・連結調整等	連結経常利益
2020年度第3四半期	684億円	654億円	△129億円	340億円	245億円	62億円	△422億円	1,435億円
2021年度第3四半期	602億円	957億円	△153億円	462億円	205億円	70億円	474億円*	2,618億円

決算のポイント④ 連結純利益

- 連結純利益は1,837億円

連結純利益の増減要因



	①損保ジャパン	②海外グループ会社	③ひまわり生命	④SOMPOケア	⑤その他・連結調整等	連結純利益
2020年度第3四半期	876億円	208億円	171億円	21億円	△420億円	857億円
2021年度第3四半期	1,065億円	321億円	141億円	45億円	263億円	1,837億円

(参考) 2021年度通期業績予想 (連結)

2021年11月19日公表数字から修正なし

- 業績進捗に加えて、HDで保有している有価証券の一部売却影響を踏まえ、通期業績予想を上方修正、連結純利益は1,780億円を見込む

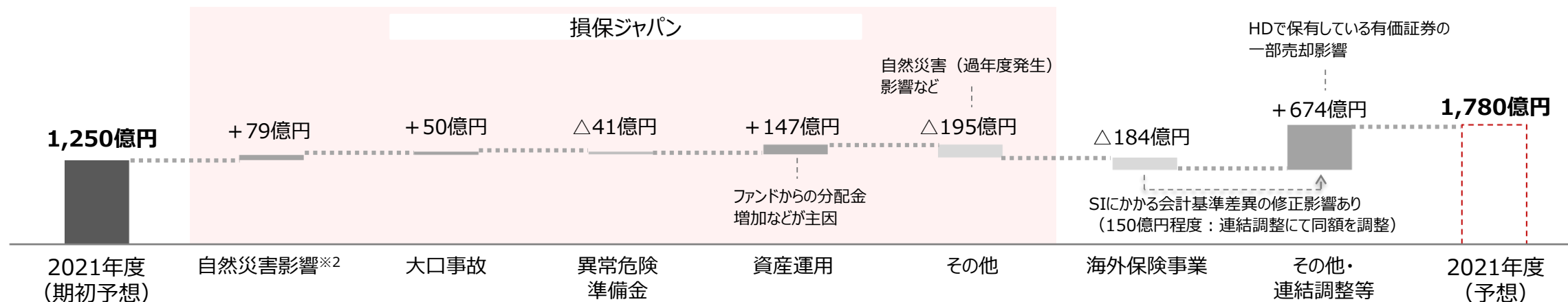
(単位：億円)	2020年度 実績	2021年度 予想	対前年増減
正味収入保険料	29,235	31,810	+2,574
生命保険料	3,461	3,310	△151
連結経常利益	2,150	2,670	+519
損保ジャパン	1,974	1,810	△164
海外グループ会社	522	594	+71
ひまわり生命	289	172	△116
SOMPOケア	87	88	+1
その他・連結調整等	△723	4	+727
連結純利益	1,424	1,780	+355
損保ジャパン	1,469	1,370	△99
海外グループ会社	358	394	+36
ひまわり生命	200	116	△84
SOMPOケア	53	53	△0
その他・連結調整等	△656	△153	+502
(参考) 修正連結利益	2,021	2,100	+78
国内損保事業	1,301	1,125	△176
海外保険事業	300	565	+264
国内生保事業	338	325	△13
介護・シニア事業	81	65	△16
デジタル事業等	-	10	+10

(参考) 2021年度通期業績予想修正のポイント

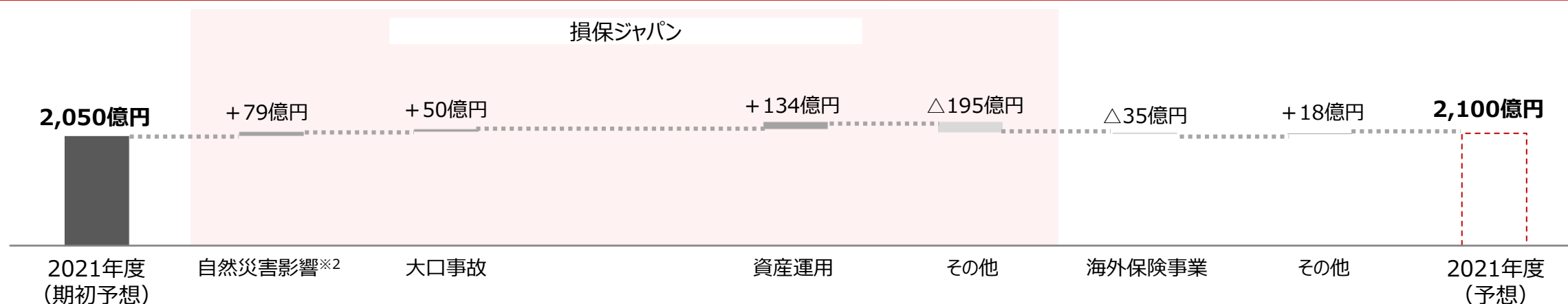
2021年11月19日公表数字から修正なし

- 堅調な利配収入などに加えて、HDで保有している有価証券の一部売却影響を踏まえ、通期業績予想を上方修正
- 株主還元原資となる修正連結利益は、期初予想比+50億円増益の2,100億円を見込む

修正の要因（税引後数値※1）：連結純利益



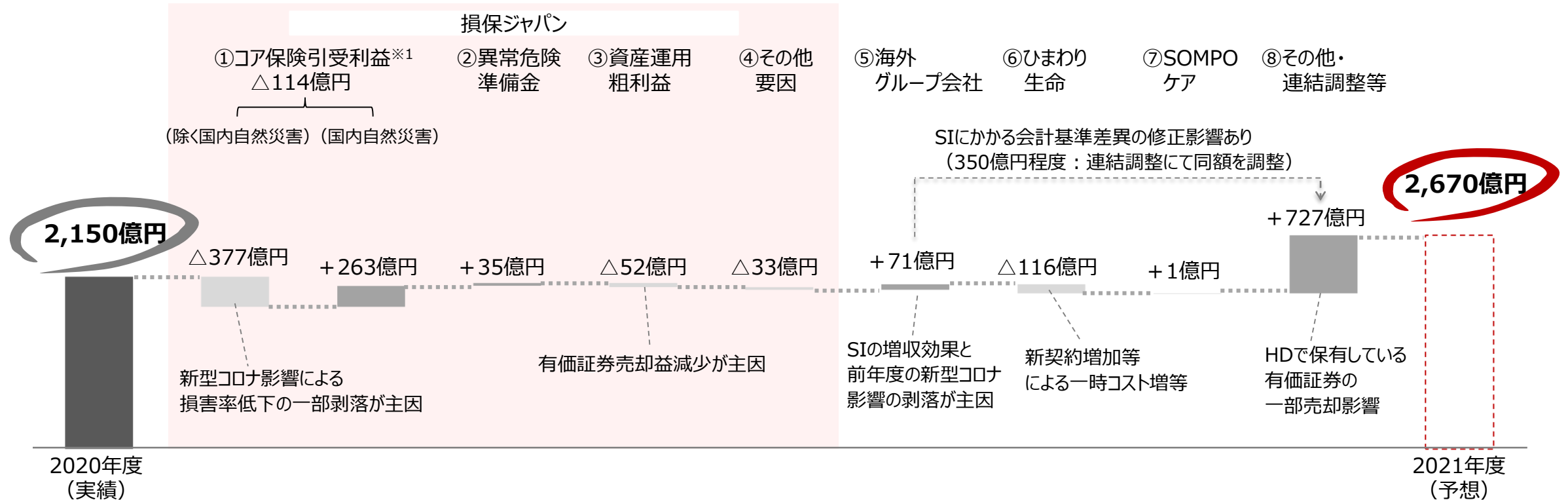
修正の要因（税引後数値※1）：修正連結利益



(参考) 通期業績予想 (連結経常利益) のブレイクダウン

2021年11月19日公表数字から修正なし

連結経常利益の主要構成要素



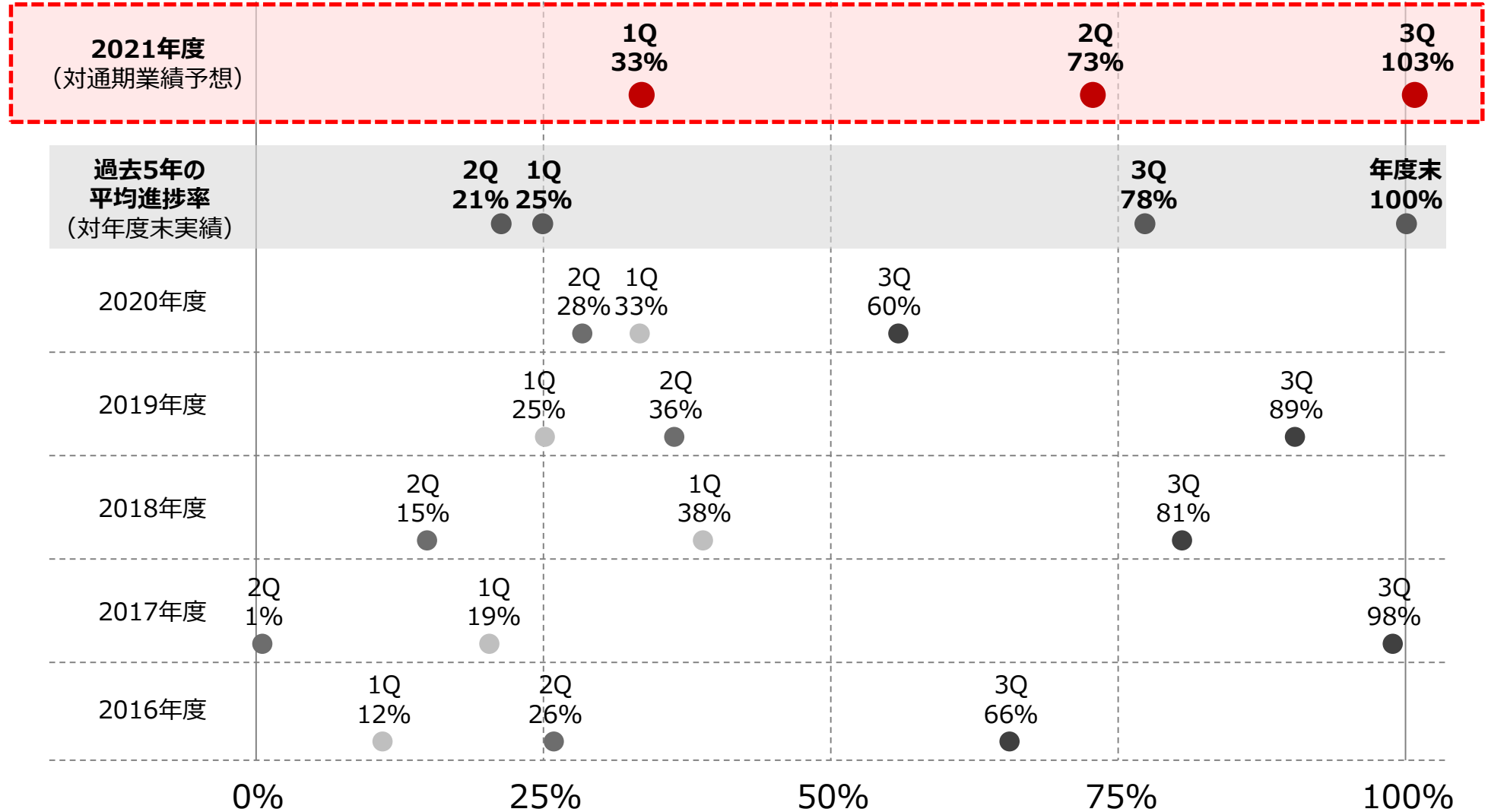
	①コア保険引受利益		②異常危険準備金	③資産運用粗利益	④その他要因	⑤海外グループ会社	⑥ひまわり生命	⑦SOMPO ケア	⑧その他・連結調整等	連結経常利益
	(除く国内自然災害)	(国内自然災害)								
2020年度実績	2,017億円	△993億円	△361億円	1,464億円	△153億円	522億円	289億円	87億円	△723億円	2,150億円
2021年度予想	1,640億円	△730億円	△325億円	1,411億円	△186億円	594億円	172億円	88億円	4億円※2	2,670億円
(参考) 2021年度期初予想	1,822億円	△840億円	△267億円	1,207億円	△177億円	723億円	172億円	86億円	△877億円※2	1,850億円

※1 コア保険引受利益は、保険引受利益から異常危険準備金に係る影響を除いたもの

※2 SI買収に伴うのれんは1,513百万ドル、無形固定資産を合わせた正味償却対象額は2,000百万ドル程度(買収時点)、のれんは10年、無形固定資産は適切な償却期間を設定、2021年度予想における正味償却対象額は243億円の見込み

(参考) 過去の業績進捗状況

四半期の進捗率 (連結純利益)



(参考) 経営数値目標等

計画数値

(単位：億円)	2021年度第3四半期		2021年度通期		2023年度	
	(実績)	(対前年増減)	(予想)	(事業別ROE) ※5	(計画) ※6	(事業別ROE)
国内損保事業	1,278	+252	1,125	8.4%	1,500以上	11.4%
海外保険事業	444	+288	565	6.6%	1,000以上	11.6%
国内生保事業	268	+0	325	4.3%	400以上	5.7%
介護・シニア事業※3	45	+3	65	11.5%	80以上	14.3%
デジタル事業等	14	+14	10	-	20以上	-
合計(修正連結利益)	2,051	+560	2,100	-	3,000以上	-
修正連結ROE※4	-	-	7.4%	-	10%以上	-
ROE (J-GAAPベース)	-	-	8.6%	-	-	-

修正連結利益※1の定義

国内損保事業

当期純利益
 + 異常危険準備金繰入額等 (税引後)
 + 価格変動準備金繰入額 (税引後)
 - 有価証券の売却損益・評価損 (税引後)

海外保険事業

Operating Income※2
 なお、持分法適用関連会社は、原則当期純利益

国内生保事業

当期純利益
 + 危険準備金繰入額 (税引後)
 + 価格変動準備金繰入額 (税引後)
 + 責任準備金補正 (税引後)
 + 新契約費繰延 (税引後)
 - 新契約費償却 (税引後)
 - 有価証券の売却損益・評価損 (税引後)

介護・シニア事業

ヘルスケア事業等

当期純利益

デジタル事業

当期純利益
 - 投資に関する売却損益・評価損 (税引後)

※1 事業部門別修正利益は、一過性の損益またはグループ会社配当等の特殊要因を除く。

※2 一過性の変動要素を除いたOperating Income (= 当期純利益 - 為替損益 - 有価証券売却・評価損益 - 減損損失など)

※3 2020年度は介護・ヘルスケア事業等。修正利益 = 当期純利益 (一過性の損益を除く)

※4 修正連結ROE = 修正連結利益 ÷ 修正連結純資産 (分母は、期首・期末の平均残高)

修正連結純資産 = 連結純資産 (除く国内生保事業純資産) + 国内損保事業異常危険準備金等 (税引後) + 国内損保事業価格変動準備金 (税引後) + 国内生保事業修正純資産

国内生保事業修正純資産 = 国内生保事業純資産 (J-GAAP) + 危険準備金 (税引後) + 価格変動準備金 (税引後) + 責任準備金補正 (税引後) + 未償却新契約費 (税引後)

※5 事業別ROE = 事業部門別修正利益 ÷ 各事業への配賦資本 (事業に属する会社の連結純資産合計またはリスクモデルに基づく必要資本。期首・期末の平均)

事業別ROEは、各事業特性を踏まえ異なる定義で各々設定しているため、事業間比較には適さず、各事業の進捗モニタリングを通じて修正連結ROEおよび各事業別ROE目標値の達成確度を高めることを目的に導入

※6 2023年度の修正連結利益 (計画) は、オーガニック成長を前提とした計画値。想定以上の自然災害影響などによる下振れリスク (△300億円) に対し、M&A実行によって利益上乘せ (+300億円) を図ることで、計画の達成確度を高める

1. 連結業績

2. 国内損保事業

3. 海外保険事業

4. 国内生保事業

5. 介護・シニア事業

6. ERM・資産運用



2021年度第3四半期決算概況（損保ジャパン）

- 資産運用粗利益の増加を主因に、当期純利益は+189億円増益の1,065億円

(単位：億円)	2020年度 第3四半期	2021年度 第3四半期	増減	2021年度 (予想)
正味収入保険料	16,209	16,324	+114 (+0.7%)	21,730
（除く自賠責・家計地震）	14,415	14,664	+249 (+1.7%)	19,514
既経過保険料（除く自賠責・家計地震）	14,132	14,547	+415 (+2.9%)	19,340
E/I損害率（除く自賠責・家計地震）	58.3%	58.1%	△0.1pt	60.1%
正味損害率	60.0%	59.2%	△0.7pt	62.3%
（除く自賠責・家計地震）	57.4%	56.8%	△0.6pt	59.2%
正味事業費率	33.1%	33.6%	+0.5pt	34.3%
（除く自賠責・家計地震）	33.9%	34.1%	+0.2pt	34.9%
コンバインド・レシオ（E/I）※1（除く自賠責・家計地震）	92.1%	92.2%	+0.1pt	95.0%
（参考）コンバインド・レシオ（W/P）（除く自賠責・家計地震）	91.2%	90.9%	△0.4pt	94.0%
保険引受利益	684	602	△81	585
資産運用粗利益	654	957	+303	1,411
経常利益	1,208	1,406	+197	1,810
当期純利益	876	1,065	+189	1,370
(参考) 異常危険準備金繰入額等（税引後）	+274	+340	+66	+237
価格変動準備金繰入額（税引後）	+21	+22	+1	+29
有価証券売却損益・評価損（税引後）	△198	△167	+30	△243
特殊要因（税引後）※2	+56	+27	△28	△248
修正利益	1,029	1,289	+259	1,145

※1 E/I損害率 + 正味事業費率（以下同様）

※2 株式先物関連損益等

正味収入保険料

- 火災保険、新種保険が好調に推移し、トップライン増収を牽引

正味収入保険料

(単位：億円)	2020年度 第3四半期	2021年度 第3四半期	増減		2021年度 (予想)
火災	2,362	2,452	+90	(+3.8%)	3,266
海上	317	361	+44	(+14.1%)	460
傷害	1,167	1,171	+4	(+0.4%)	1,553
自動車	8,138	8,141	+2	(+0.0%)	10,942
自賠責	1,792	1,658	△133	(△7.5%)	2,212
その他	2,432	2,538	+106	(+4.4%)	3,294
うち賠償責任	1,275	1,281	+5	(+0.4%)	1,591
合計	16,209	16,324	+114	(+0.7%)	21,730
合計（除く自賠責・家計地震）	14,415	14,664	+249	(+1.7%)	19,514

(主な増減要因)

火災：商品改定による料率適正化、企業分野の増収などにより堅調に推移

自動車：料率適正化等の効果が発現

その他：主力商品の「ビジネスマスター・プラス」は引き続き好調

(参考) 自動車保険の台数・単価・保険料
前年同期比 (2021年4月～12月)

(営業成績保険料ベース)

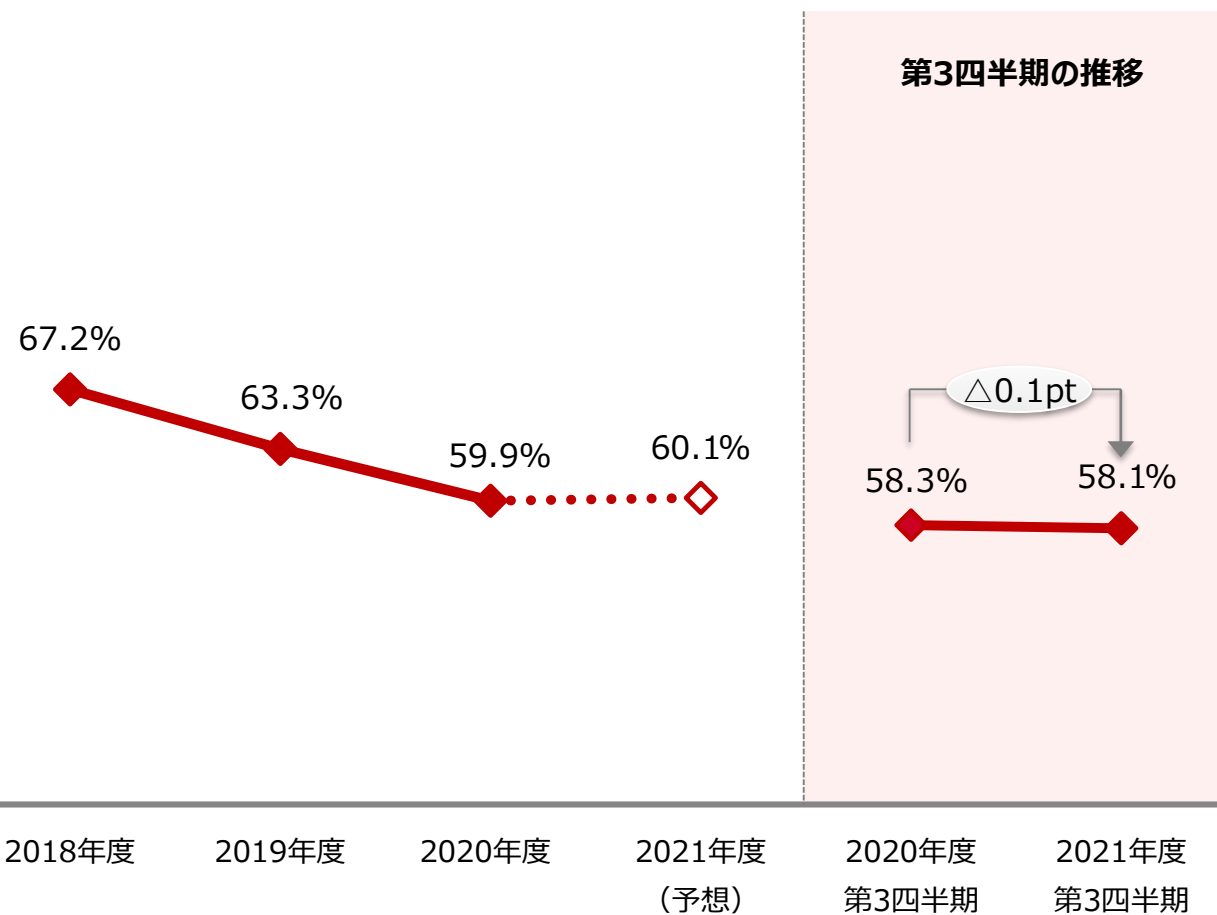
	台数※	単価	保険料
ノンフリート	△0.9%	+0.7%	△0.2%
フリート	△0.8%	△1.4%	△2.3%
合計	△0.9%	+0.3%	△0.5%

※ 時間単位型自動車保険 乗るピタ!を除く

正味損害率（アード・インカード）

- 新型コロナ影響の一部剥落により自動車の事故率が上昇するも、国内自然災害が減少したことで、E/I損害率は対前年△0.1pt低下

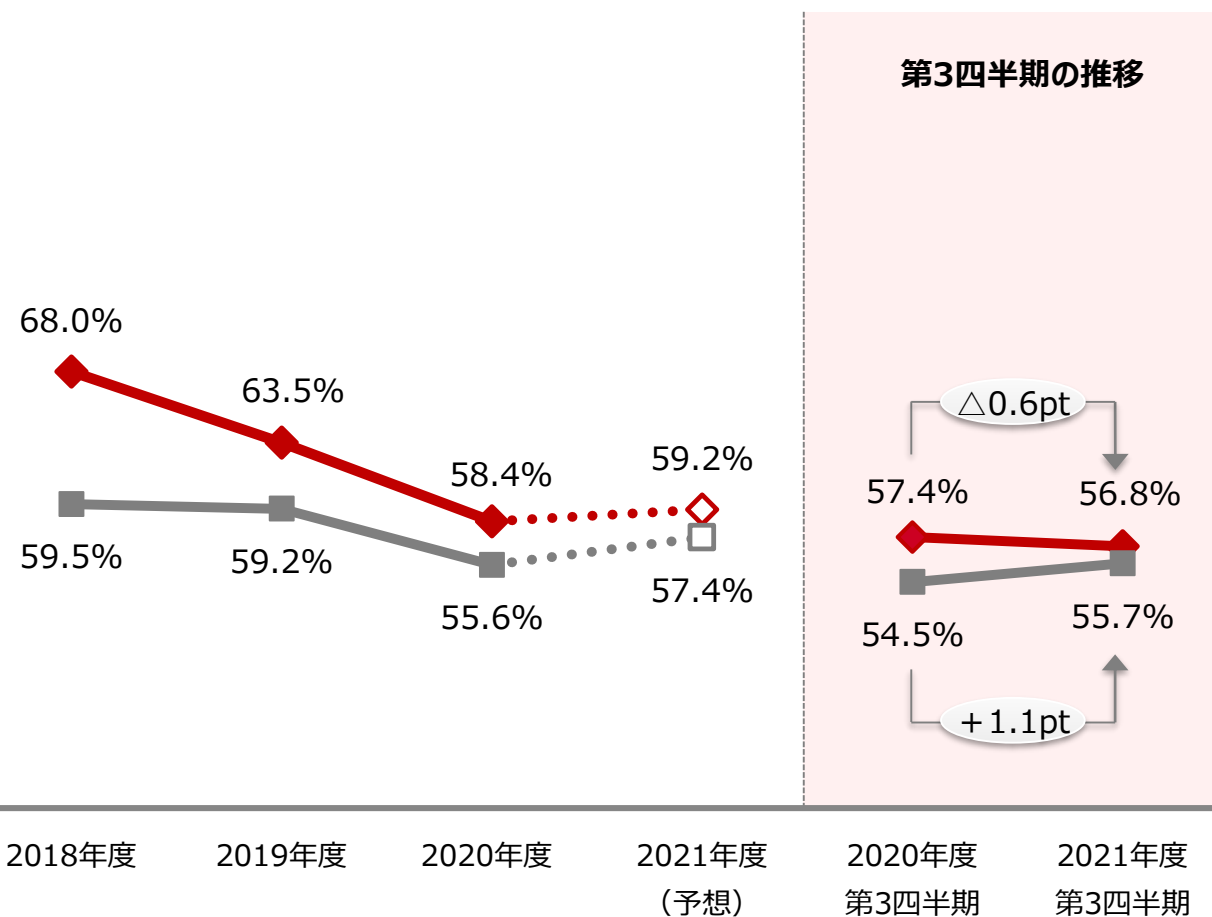
E/I損害率（除く自賠償・家計地震）



(参考) 種目別E/I損害率	2021年度 第3四半期		2021年度 (予想)
	損害率	増減	損害率
火災（除く家計地震）	64.2%	△10.1pt	72.3%
海上	59.4%	+5.0pt	72.3%
傷害	50.6%	+3.1pt	52.3%
自動車	57.6%	+1.9pt	56.7%
その他	57.3%	△1.0pt	61.2%
合計 (除く自賠償・家計地震)	58.1%	△0.1pt	60.1%



(参考) 正味損害率 (リトン・ペイド)

正味損害率



(参考) 種目別W/P損害率

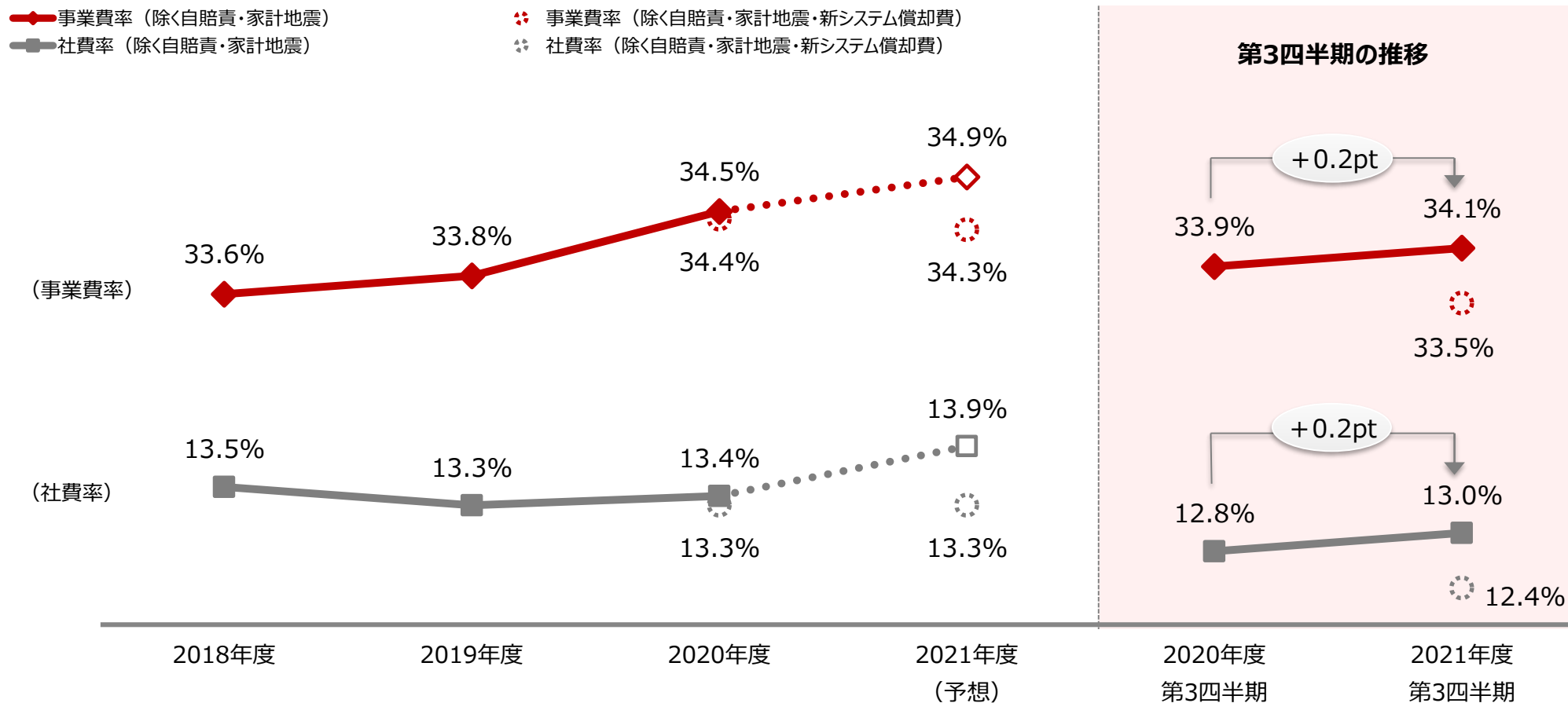
(参考) 種目別W/P損害率	2021年度 第3四半期		2021年度 (予想)
	損害率	増減	損害率
火災 (除く家計地震)	70.0%	△1.8pt	69.6%
海上	49.0%	△12.9pt	64.9%
傷害	48.6%	△1.3pt	50.0%
自動車	55.7%	+0.9pt	57.4%
その他	52.5%	△2.4pt	58.1%
合計 (除く自賠責・家計地震)	56.8%	△0.6pt	59.2%

 損害率 (除く自賠責・家計地震)
 (参考) 損害率 (除く自賠責・家計地震・国内自然災害)

正味事業費率

- 事業費率、社費率ともに計画対比で良好に推移

事業費率・社費率※（除く自賠責・家計地震）の推移



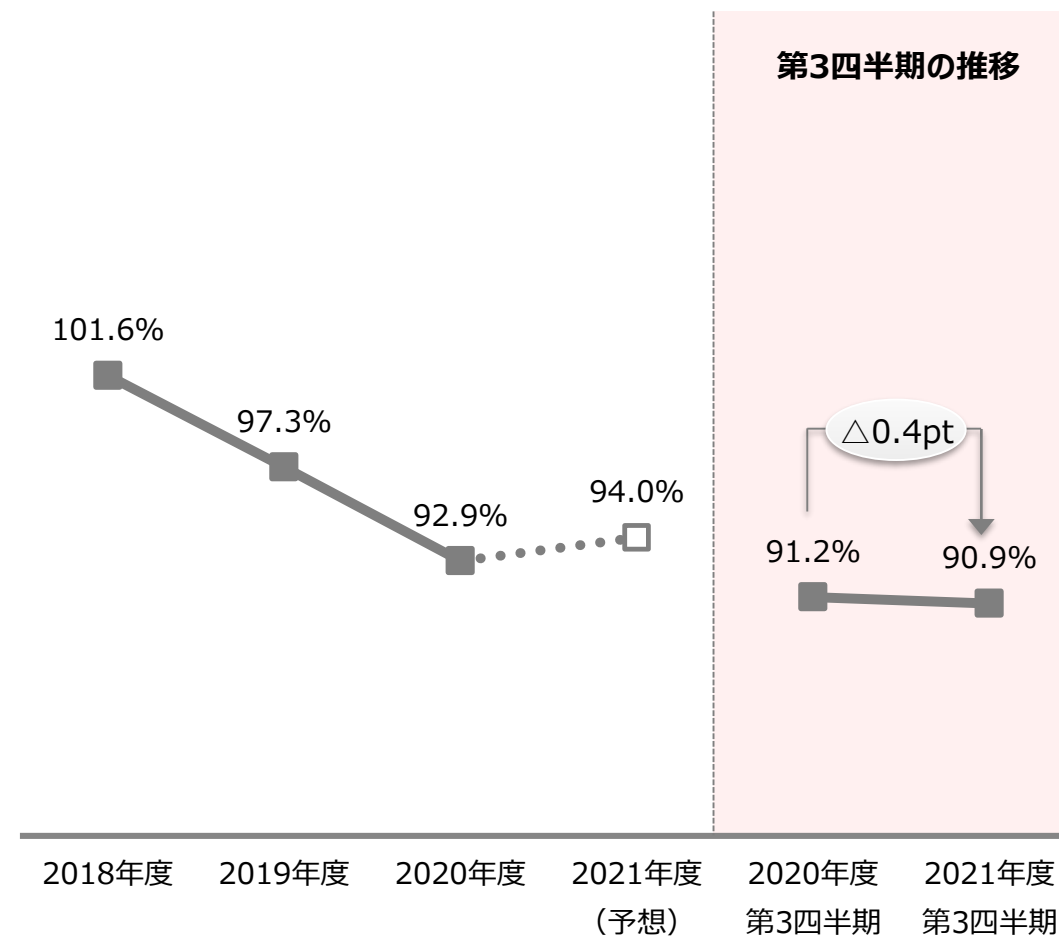
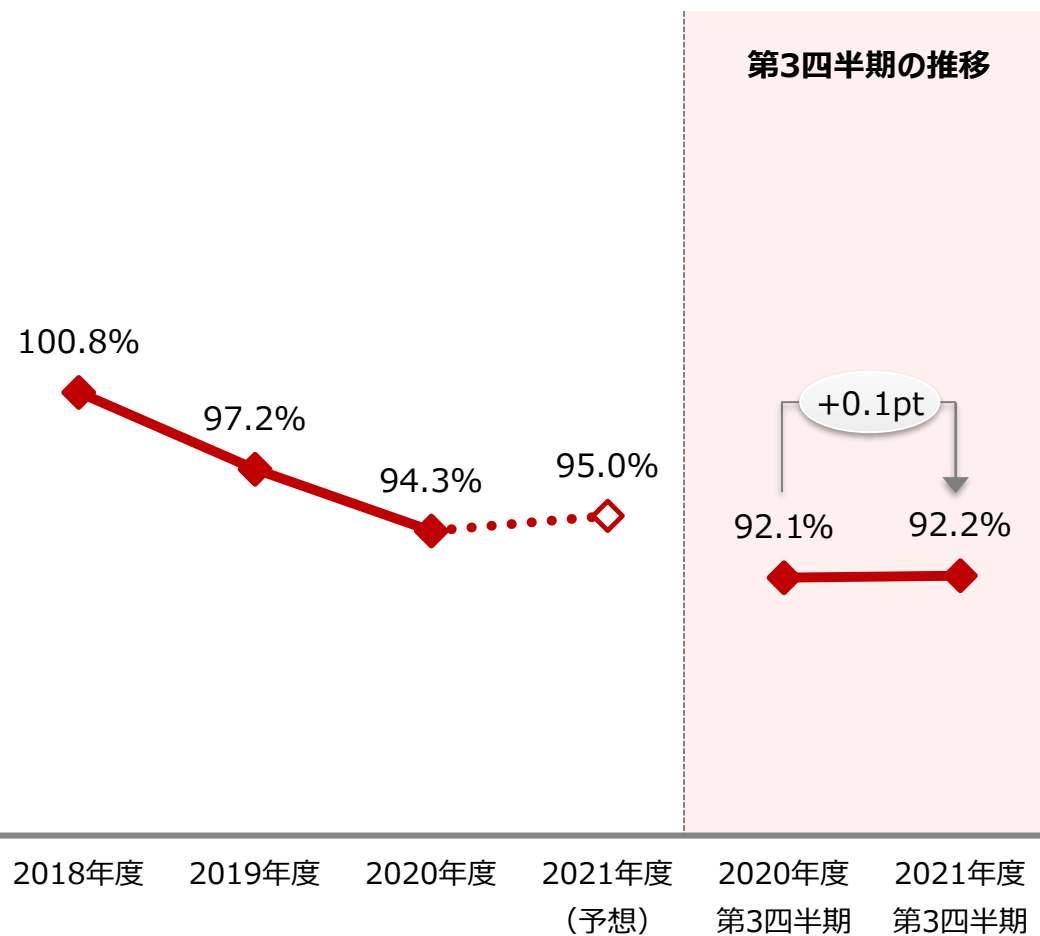
※ 保険引受に係る営業費および一般管理費の正味収入保険料に対する比率

コンバインド・レシオ

- コンバインド・レシオは前年並みで、良好に進捗

コンバインド・レシオ (E/I) (除く自賠責・家計地震)

(参考) コンバインド・レシオ (W/P) (除く自賠責・家計地震)



資産運用損益

- 引き続き、ファンドからの分配金増加を主因に、ネット利配は順調に推移

資産運用粗利益（損保ジャパン）

(単位：億円)		2020年度 第3四半期	2021年度 第3四半期	増減	2021年度 (予想)
ネット利息及び配当金収入	①	459	650	+190	1,048
利息及び配当金収入※1		710	874	+163	1,359
(うち海外子会社配当金)		13	2	△10	263
有価証券売却損益※1	②	355	261	△93	377
(うち国内株式)		342	252	△90	380
有価証券評価損	③	△58	△21	+36	△40
(うち国内株式)		△55	△21	+33	△40
金融派生商品損益	④	△83	2	+85	△13
その他損益	⑤	△18	66	+84	39
資産運用粗利益 (①～⑤計)		654	957	+303	1,411

(参考) 政策株式削減額

現物※2 325億円

先物※3 137億円

合計 463億円

※2 時価ベースのネット削減額
(売却時価－購入時価)

2021年度削減目標額は500億円

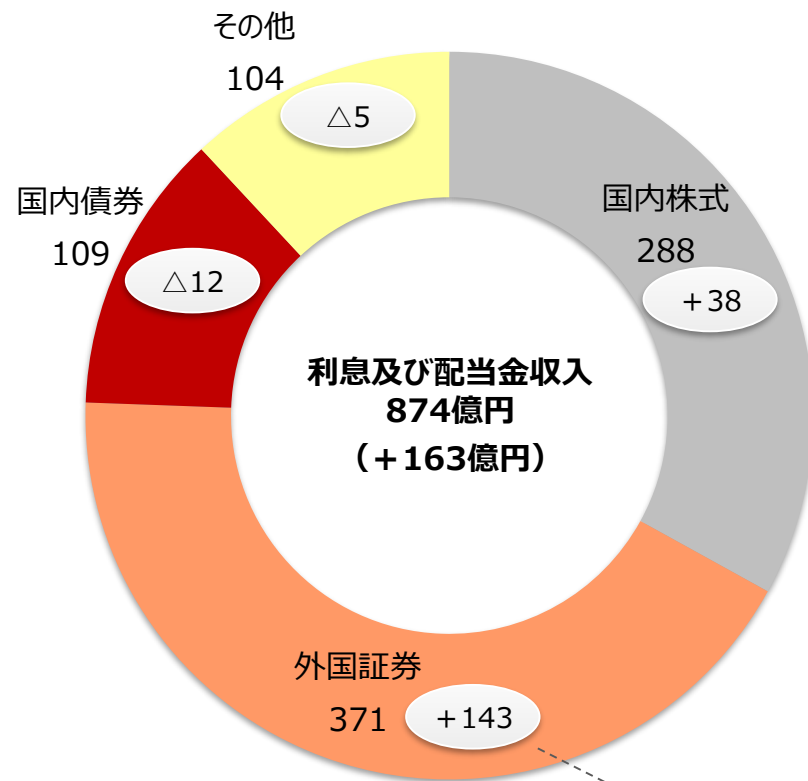
※3 日経平均先物の売建て

※1 内訳は次ページ参照

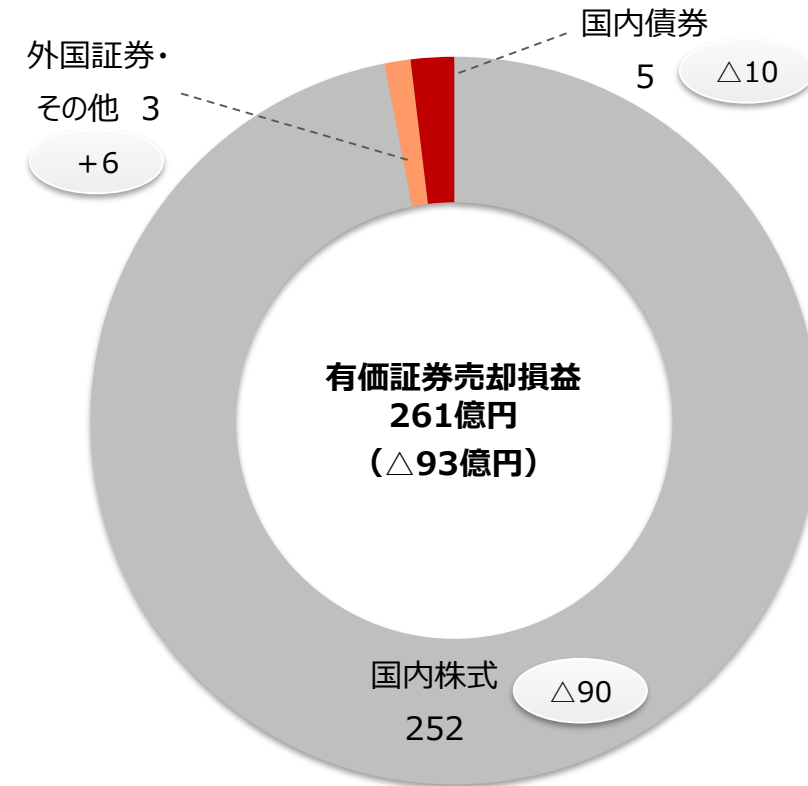
(参考) 資産運用粗利益の内訳

利息及び配当金収入・有価証券売却損益の内訳 (2021年度第3四半期)

(億円)



ファンドからの分配金増加が主因



○ : 2020年度第3四半期対比の増減額

(参考) 2021年度通期業績予想 (損保ジャパン)

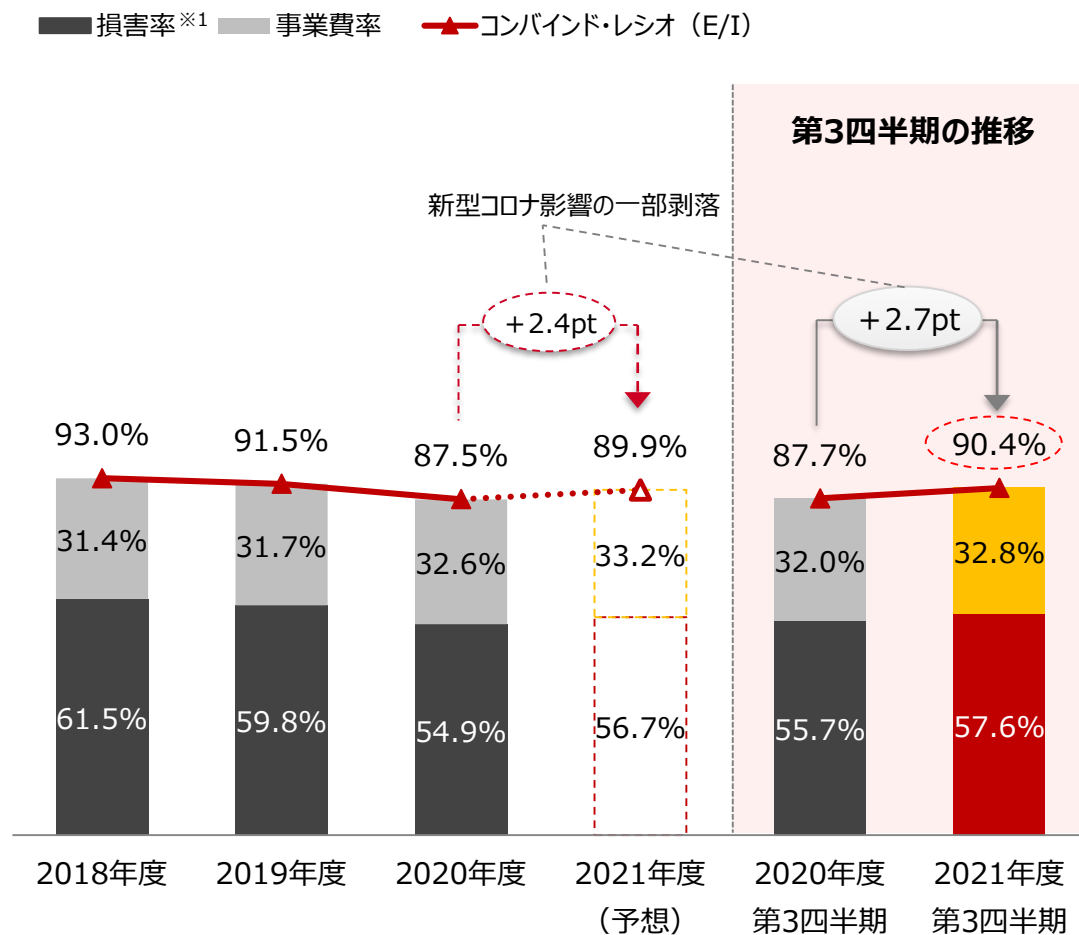
2021年11月19日公表数字から修正なし

(単位：億円)	2020年度 (実績)	2021年度 (予想)	増減
正味収入保険料	21,414	21,730	+315 (+1.5%)
(除く自賠責・家計地震)	19,034	19,514	+479 (+2.5%)
既経過保険料 (除く自賠責・家計地震)	18,857	19,340	+483 (+2.6%)
E/I損害率 (除く自賠責・家計地震)	59.9%	60.1%	+0.2pt
正味損害率	60.8%	62.3%	+1.5pt
(除く自賠責・家計地震)	58.4%	59.2%	+0.8pt
正味事業費率	33.6%	34.3%	+0.7pt
(除く自賠責・家計地震)	34.5%	34.9%	+0.4pt
コンバインド・レシオ (E/I) (除く自賠責・家計地震)	94.3%	95.0%	+0.6pt
(参考) コンバインド・レシオ (W/P) (除く自賠責・家計地震)	92.9%	94.0%	+1.2pt
保険引受利益	663	585	△78 (△11.9%)
資産運用粗利益	1,464	1,411	△52 (△3.6%)
経常利益	1,974	1,810	△164 (△8.3%)
当期純利益	1,469	1,370	△99 (△6.8%)
(参考) 異常危険準備金繰入額等 (税引後)	+262	+237	△25
価格変動準備金繰入額 (税引後)	+28	+29	+0
有価証券売却損益・評価損 (税引後)	△435	△243	+192
特殊要因 (税引後) ※	△44	△248	△203
修正利益	1,281	1,145	△136

※ グループ会社配当など

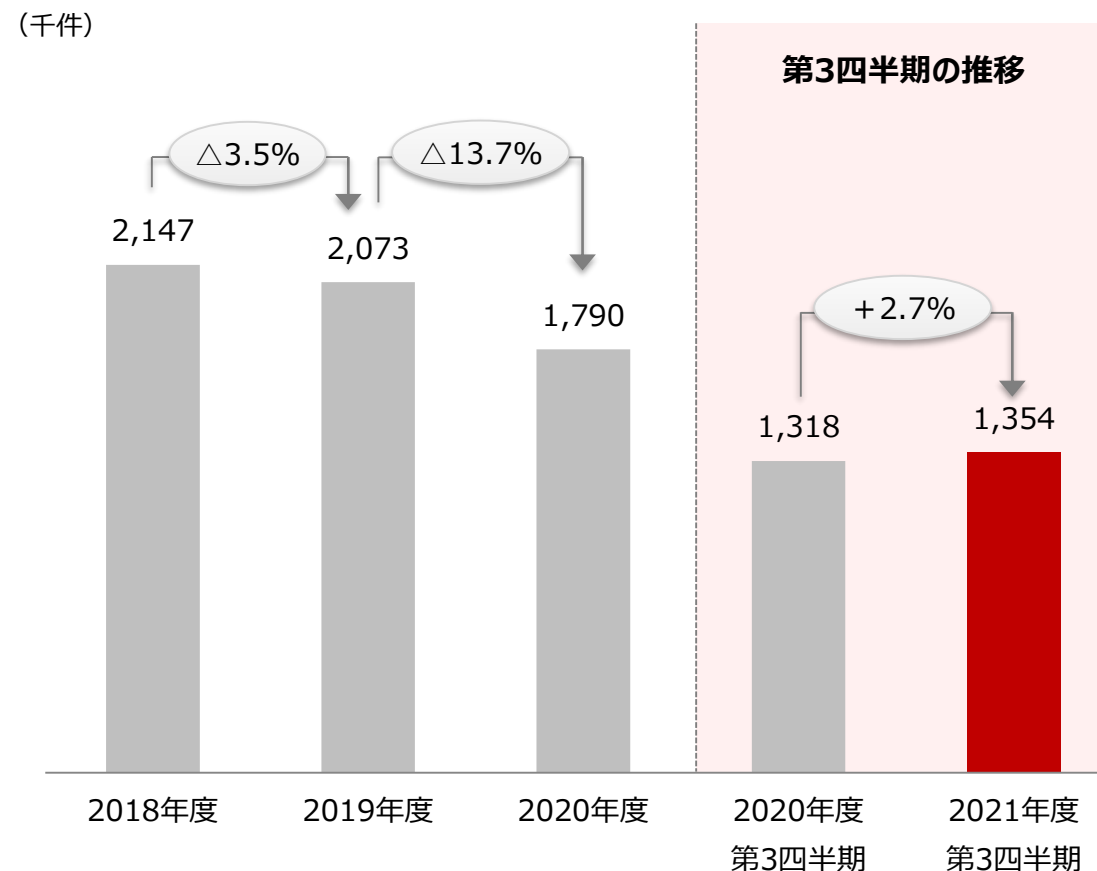
(参考) 自動車保険関連の指標

コンバインド・レシオ (E/I) の推移



※1 損害率はE/Iベース (含む損調費)

事故受付件数※2の推移



※2 発生損害が一定額を超過した自然災害に係る件数を除く

(参考) 国内自然災害**国内自然災害（当年度発生）に係る正味支払保険金（除く自賠償・家計地震）※**

(単位：億円)	2020年度 第3四半期	2021年度 第3四半期	増減
火災	359	140	△219
海上	0	-	△0
傷害	0	0	△0
自動車	33	16	△16
その他	15	8	△7
合計	409	166	△243

※ 通期業績予想における国内自然災害正味発生損害額（見込）は730億円
 第3四半期決算では支払備金を簡便法で算出、国内自然災害に係る発生損害額を集計していない

(参考) 責任準備金・支払備金**責任準備金・支払備金 (2021年度第3四半期)**

(単位：億円)

	普通責任準備金 ^{※1}		異常危険準備金		支払備金	
	残高	積増額	残高	積増額	残高	積増額
火災 ^{※2}	7,829	+77	1,143	+106	1,237	△186
海上	190	△9	452	+11	242	+28
傷害	1,313	+39	801	+37	451	+3
自動車	3,146	△57	974	+263	3,898	+187
自賠責 ^{※2}	4,541	△79	-	-	640	+14
その他	3,552	+91	2,038	+50	2,372	+72
合計	20,573	+62	5,410	+470	8,843	+119
合計 (除く自賠責・家計地震)	15,995	+139	5,410	+470	8,203	+126
	残高	積増額				積増額
長期性資産 ^{※3}	10,771	△613			外貨建支払備金の為替影響	+12

※1 積立保険以外に係る払戻積立金を含む

※2 地震保険および自賠責保険に係る責任準備金は普通責任準備金に含む

※3 払戻積立金と契約者配当金として積み立てられている積立保険の収入積立保険料とその運用益の累積残

1. 連結業績

2. 国内損保事業

3. 海外保険事業

4. 国内生保事業

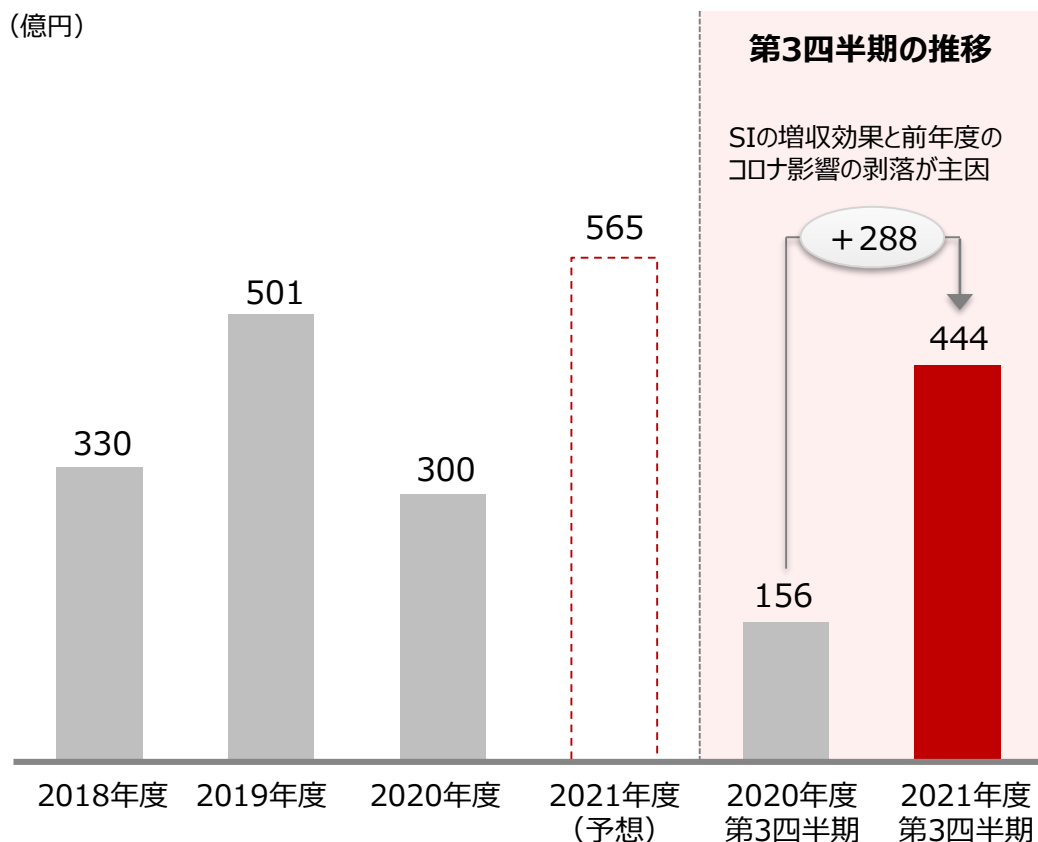
5. 介護・シニア事業

6. ERM・資産運用

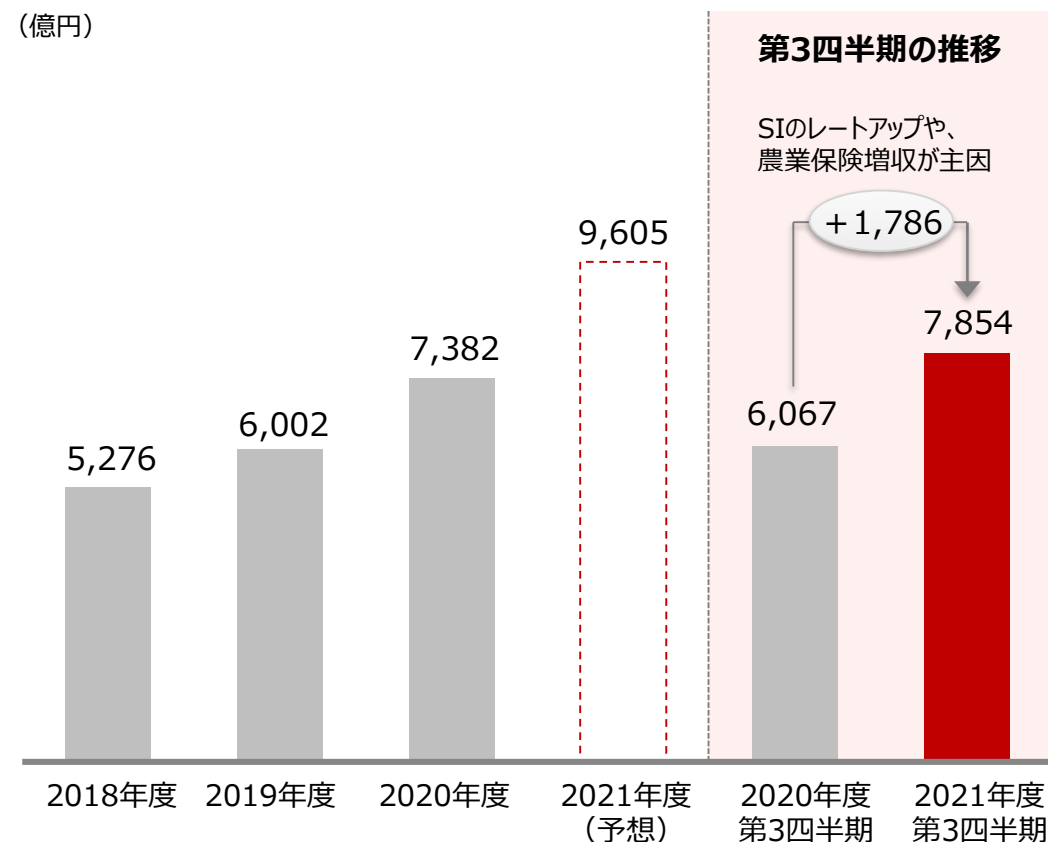
業績概況（海外保険事業）

- SIにおける計画を上回るレートアップやDiversified社の連結開始などを主因に、海外保険事業のトップラインは+1,786億円増収
- 増収効果に加え、前年度のコロナ影響の剥落や運用収益改善なども寄与し、海外保険事業の修正利益は+288億円増益

修正利益※



(参考) 収入保険料※



※収入保険料は、持分割合を反映した数値を記載しており、連結財務諸表とは基準が異なる。
修正利益は、持分割合の反映などの調整を行っている



(参考) 地域別業績

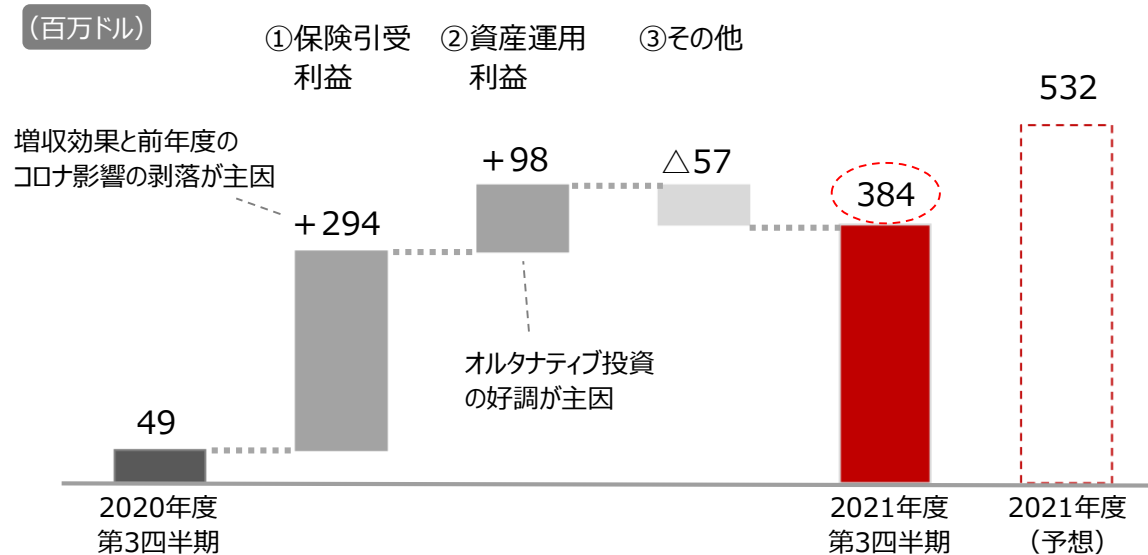
(単位：億円)		収入保険料			修正利益			2021年度第3四半期決算のポイント	(参考) 為替レート	
		2021年度第3四半期		2021年度通期	2021年度第3四半期		2021年度通期		2021年9月末※2 (対前年為替変動率)	
		実績	対前年増減	予想	実績	対前年増減	予想			
欧米	SI	6,906	+1,818	8,280	430	+378	595	P31、P32参照	111.92 円/米ドル	(+5.8%)
中東	Sompoシゴルタ (トルコ)	170	△65	239	33	△31	51	トップラインは、自動車保険の厳格な引受基準堅持の影響により減収。 修正利益は、自動車保険の損害率上昇を主因に減益。	12.50 円/リラ	(△7.3%)
アジア	ベルジャヤソンポ (マレーシア) 等	323	+30	447	61	+24	64	トップラインは概ね計画通り。 修正利益は、ベルジャヤソンポの損害率改善などを主因に増益。	-	-
南米	Sompoセグロス (ブラジル)	420	△6	590	△89	△72	△155	トップラインは、再保険戦略見直しにより減収。 修正利益は、自動車保険の事故増加や備金計上厳格化を主因に減益。	20.67 円/リアル	(+10.1%)
	非連結※1	33	+8	47	7	△0	6	-	-	-
	合計	7,854	+1,786	9,605	444	+288	565			-

(参考) 当年度発生 of 海外自然災害の正味発生保険金は440億円
(テキサス寒波、ハリケーンアイダ、欧州洪水などSIで発生)

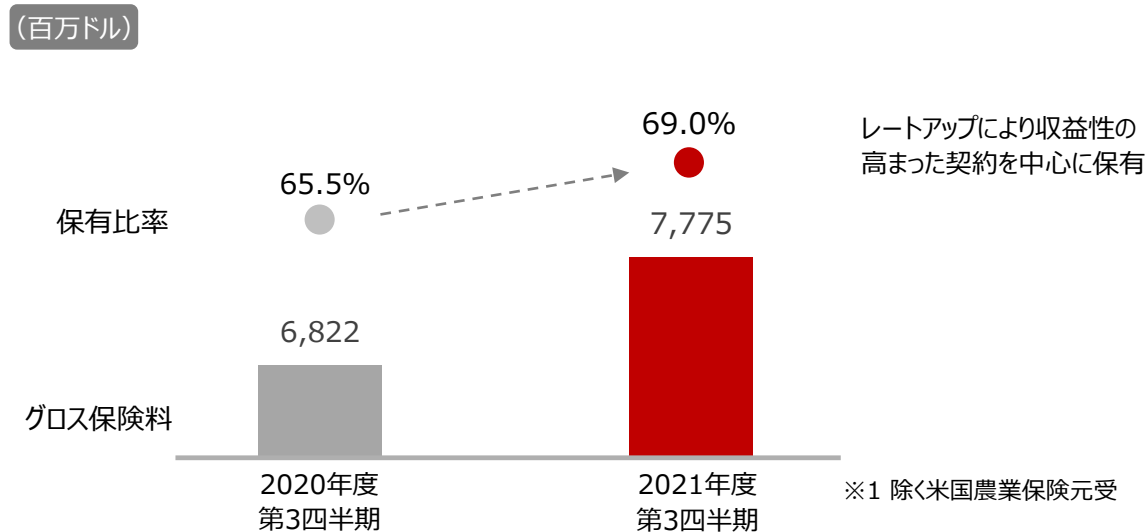
※1 Sompoタイランド、PGAソンポ (フィリピン)、ユナイテッドインシュアランス (ベトナム) などの合計
※2 アジア地域の一部拠点は適用年月が異なる

(参考) SI業績概況①

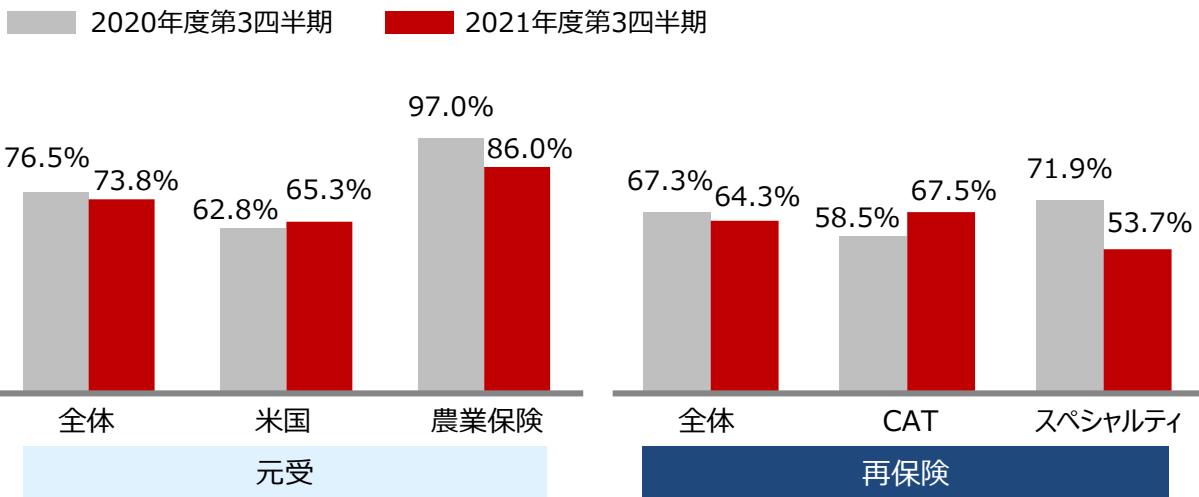
修正利益の増減要因



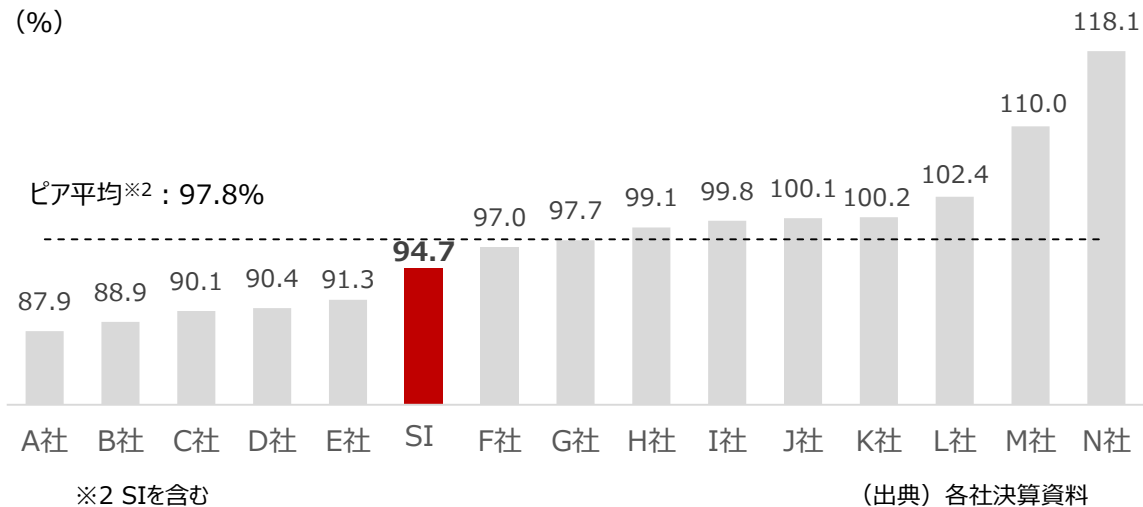
グロス保険料と保有比率※1



主要セグメント別損害率



(参考) ピア比較 (コンバインド・レシオ、2021年度第3四半期)



(参考) SI業績概況②

	(百万ドル)	2020年度第3四半期		2021年度第3四半期		2021年度通期		
		実績	実績	対前年増減	(対前年増率)	予想	予想	
グロス保険料	7,603	10,129	+2,526	(+33.2%)	11,963			レートアップや農業保険の増収 (Diversified社連結開始・ 作物価格上昇)などが主因
正味保険料	4,809	6,171	+1,361	(+28.3%)	7,398			
既経過保険料	3,292	5,101	+1,809	(+55.0%)	6,857			
発生保険金	2,374	3,533	+1,159	(+48.8%)	4,691			
事業費	895	1,298	+402	(+45.0%)	1,753			自然災害影響を受けるも、 増収効果とコロナ影響の剥落 により対前年で改善
損害率※1	72.1%	69.3%	△2.8pt	-	68.4%			
事業費率※1	27.2%	25.5%	△1.7pt	-	25.6%			
コンバインド・レシオ※1	99.3%	94.7%	△4.6pt	-	94.0%			
保険引受利益	△19	275	+294	-	416			好調なオルタナティブ投資が主因 有価証券未実現損(連結消去) などが主因
資産運用利益	159	257	+98	(+61.7%)	320			
その他損益	26	△152	△179	-	△176			
当期純利益	119	321	+201	(+168.6%)	469			
(参考) 為替損益	+16	△41	△57	-	△41			
修正利益								
有価証券売却・減損損失等※2	△100	+121	+222	-	+121			
税効果	13	△17	△31	-	△17			
修正利益	49	384	+335	(+678.9%)	532			

※1 損害率、事業費率、コンバインド・レシオ算出における分母は既経過保険料
 ※2 未実現損益を含む

(参考) 農業保険既経過保険料の認識タイミング(季節性イメージ)
 1Q: 10~15% 2Q: 25~30% 3Q: 30~35% 4Q: 25~30%

1. 連結業績

2. 国内損保事業

3. 海外保険事業

4. 国内生保事業

5. 介護・シニア事業

6. ERM・資産運用

業績概況（ひまわり生命）

- 2021年10月発売の新がん保険などInsurhealth®商品を中心に、新契約年換算保険料は拡大
- 保障性商品の保有契約増加等により、修正利益は順調に進捗

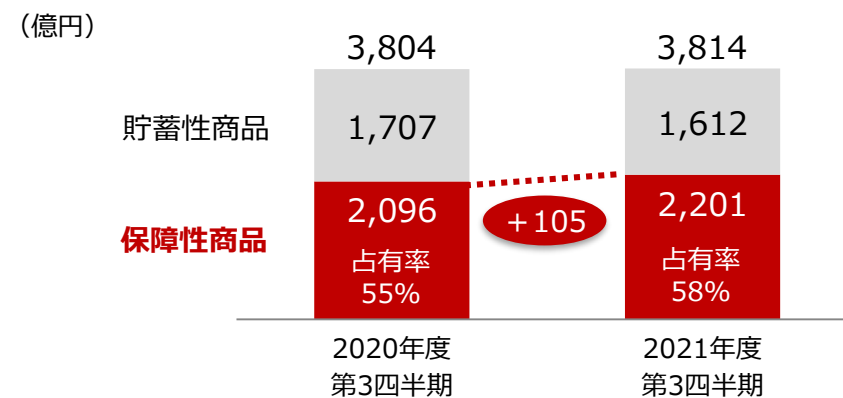
主要業績

(単位：億円)	2020年度 第3四半期	2021年度 第3四半期	増減	2021年度 (予想)
新契約年換算保険料	189	225	+36 (+19.3%)	401
保険料等収入※1	3,233	3,211	△22 (△0.7%)	4,442
責任準備金繰入等※2	2,119	2,048	△70 (△3.3%)	2,867
保険金等支払	535	580	+45 (+8.4%)	785
事業費	629	681	+52 (+8.3%)	1,010
資産運用損益	380	372	△8 (△2.2%)	524
(うち一般勘定)	353	360	+6 (+1.9%)	475
基礎利益	273	243	△30 (△11.0%)	214
経常利益※1	271	231	△39 (△14.7%)	201
当期純利益	171	141	△30 (△17.8%)	116
修正利益	268	268	+0 (+0.2%)	325

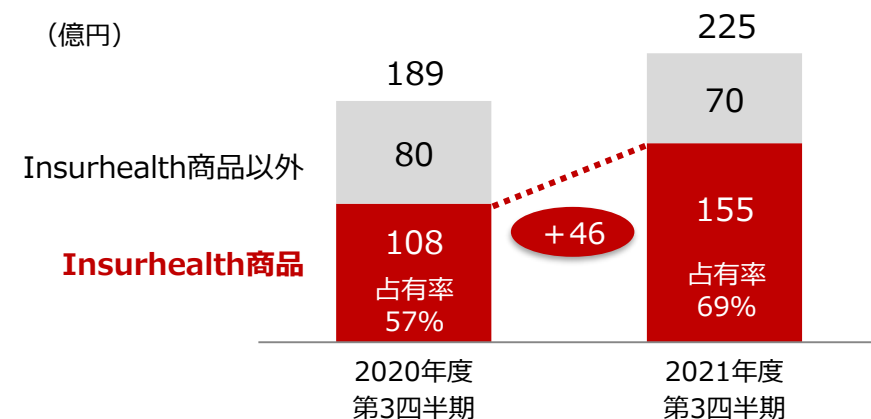
※1 法令に則った生命保険会社の様式に基づく数値（連結様式とは異なる）

※2 解約返戻金、満期保険金、生存給付金、年金、その他返戻金支払影響および特別勘定資産運用損益を含む

(参考) 保有契約年換算保険料の構成



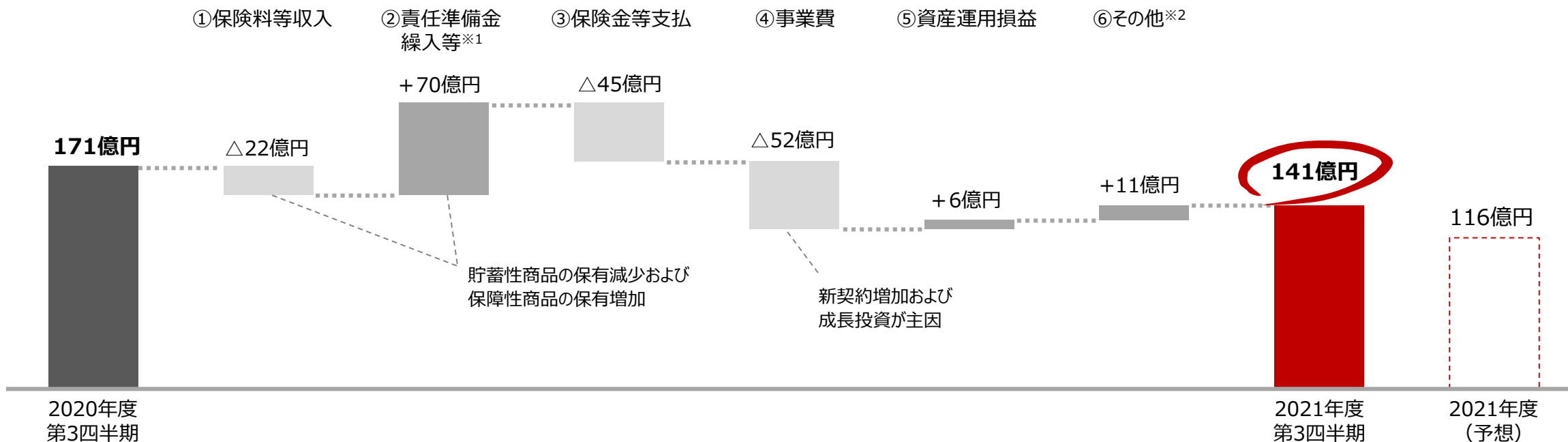
(参考) 新契約年換算保険料の構成



当期純利益（ひまわり生命）

- 当期純利益は、保障性商品の保有契約が増加した一方で、事業費も増加したため、△30億円減益の141億円

当期純利益の増減要因



	①保険料等収入	②責任準備金繰入等	③保険金等支払	④事業費	⑤資産運用損益(一般勘定)	⑥その他	当期純利益
2020年度第3四半期	3,233億円	△2,119億円	△535億円	△629億円	353億円	△132億円	171億円
2021年度第3四半期	3,211億円	△2,048億円	△580億円	△681億円	360億円	△121億円	141億円
2021年度(予想)	4,442億円	△2,867億円	△785億円	△1,010億円	475億円	△136億円	116億円

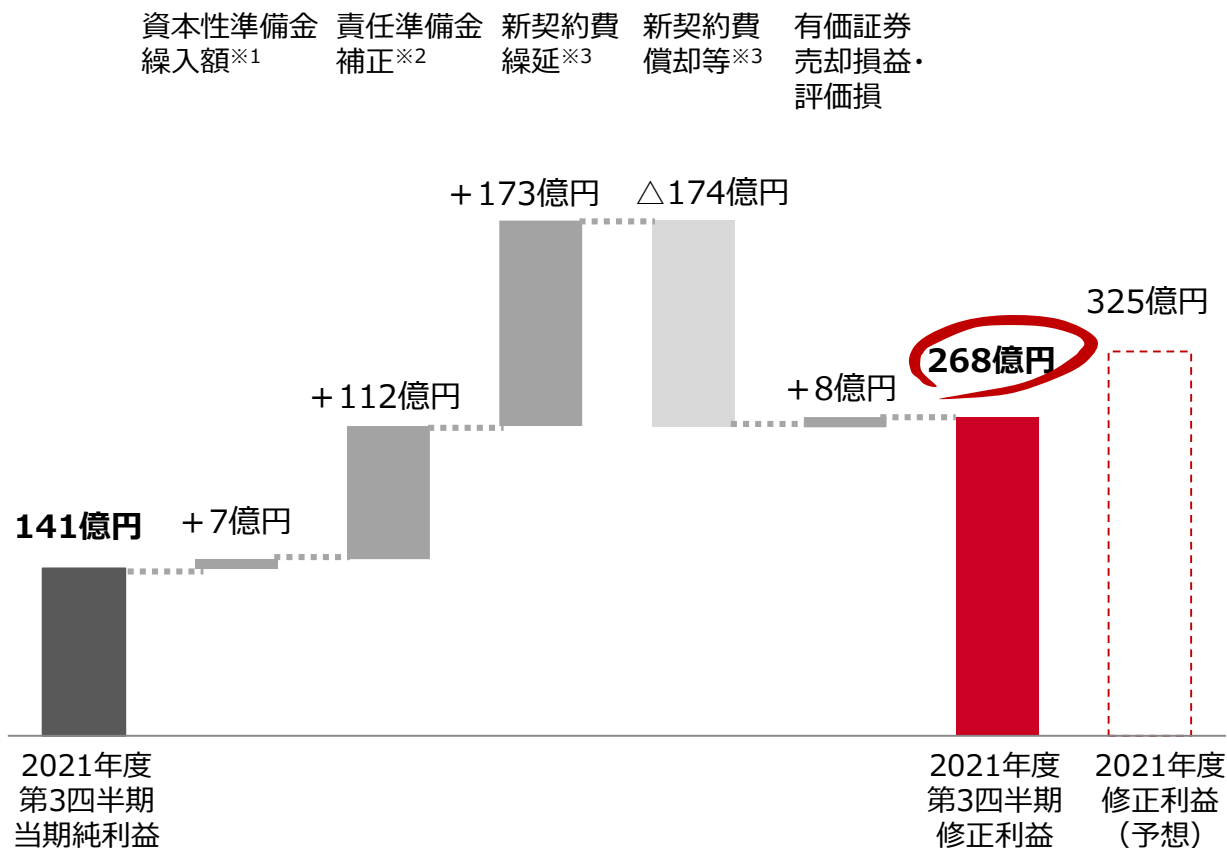
※1 解約返戻金、満期保険金、生存給付金、年金、その他返戻金支払影響および特別勘定資産運用損益を含む

※2 その他の経常損益、特別損益、契約者配当準備金繰入、法人税等の合計

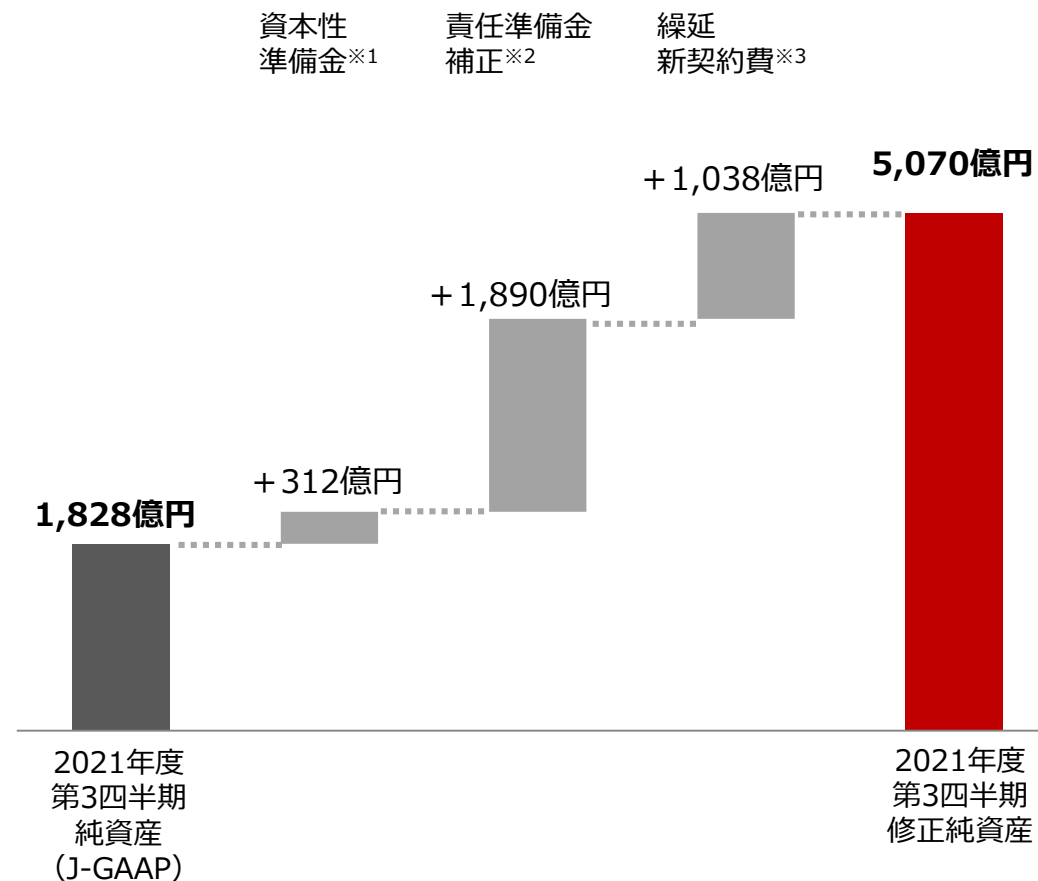
修正利益・修正純資産（ひまわり生命）

- 修正利益は268億円となり、通期業績予想に対する進捗率は83%

当期純利益から修正利益へのコンバージョン



(参考) 修正純資産



※1 危険準備金、価格変動準備金（税引後）

※2 保守的に計算している責任準備金を保険料計算に用いる基礎率により再計算（税引後）

※3 契約初年度に発生する募集手数料等の新契約費を10年間で償却（税引後）

1. 連結業績

2. 国内損保事業

3. 海外保険事業

4. 国内生保事業

5. 介護・シニア事業

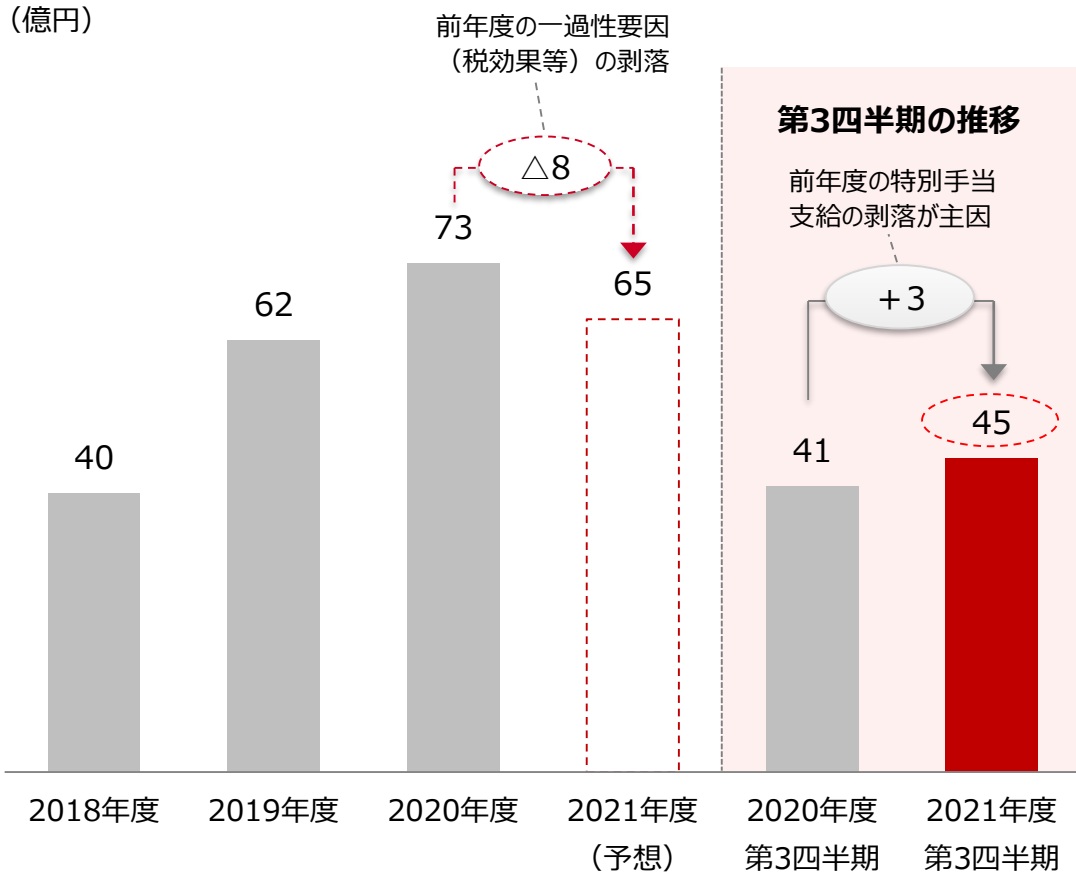
6. ERM・資産運用

業績概況（介護・シニア事業）

- SOMPOケアの修正利益は、前年度の特別手当支給の剥落などにより+3億円増益

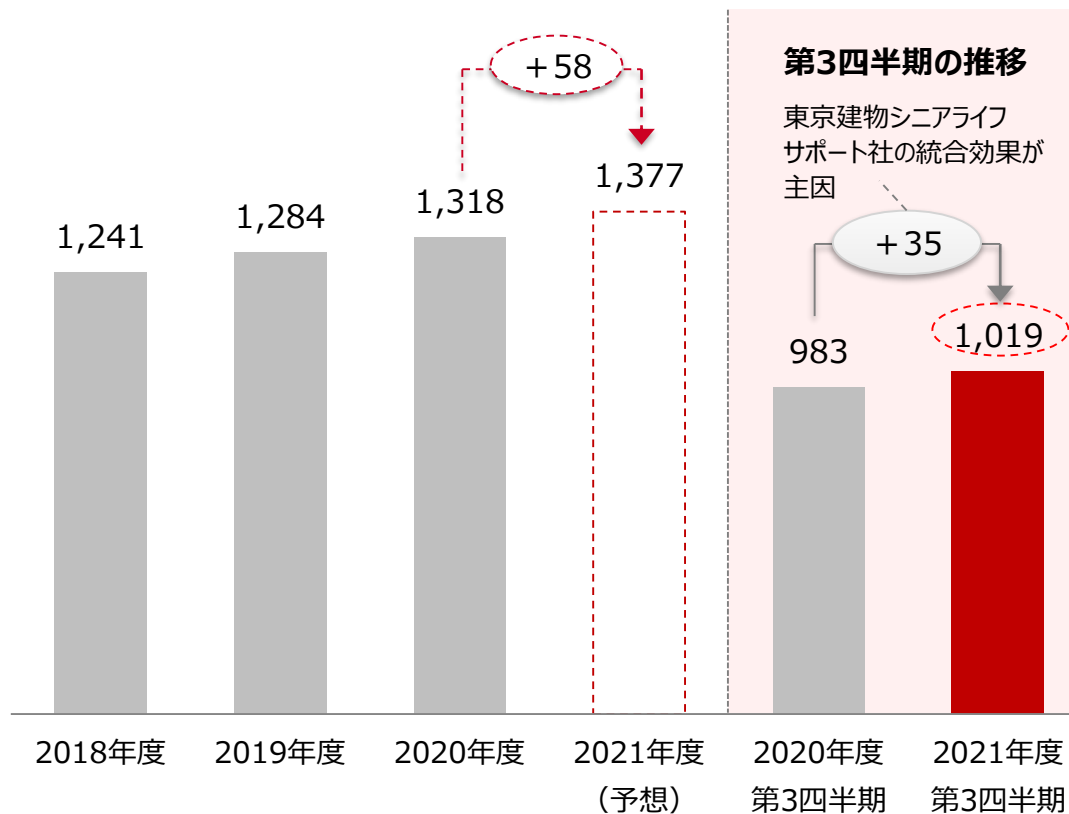
SOMPOケアの修正利益

(億円)



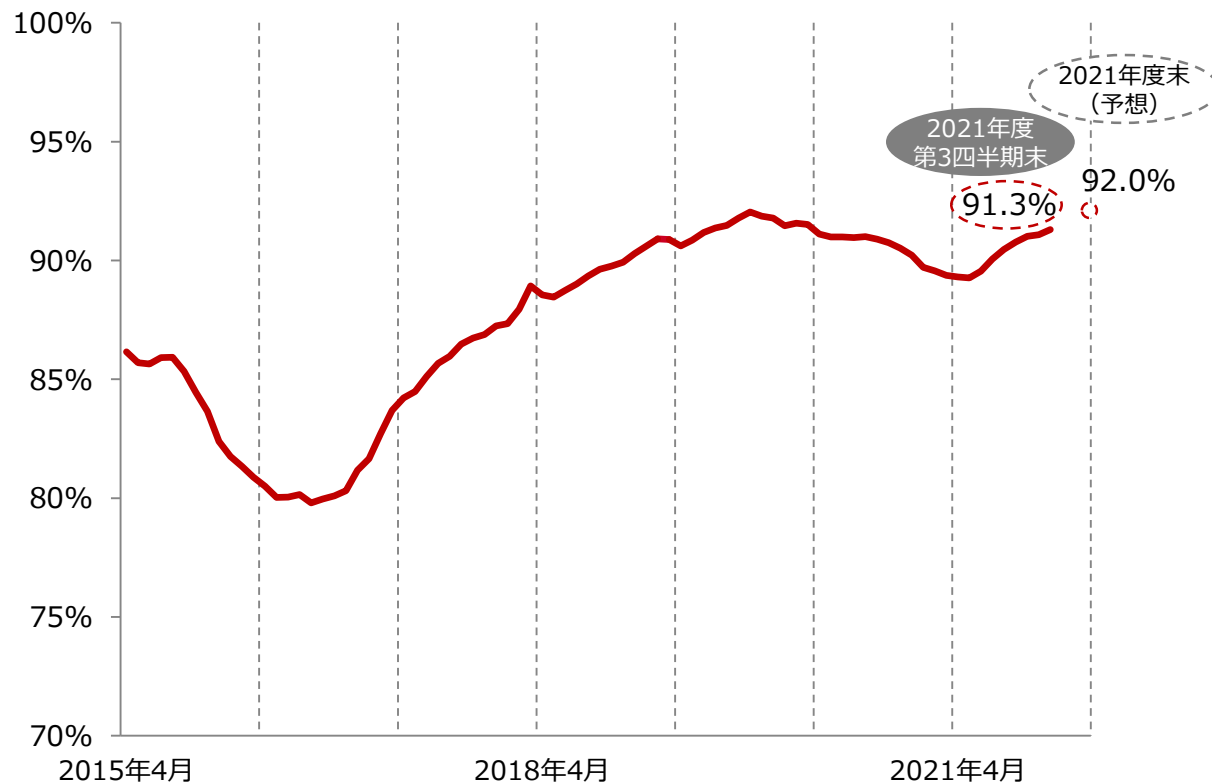
SOMPOケアの売上高

(億円)

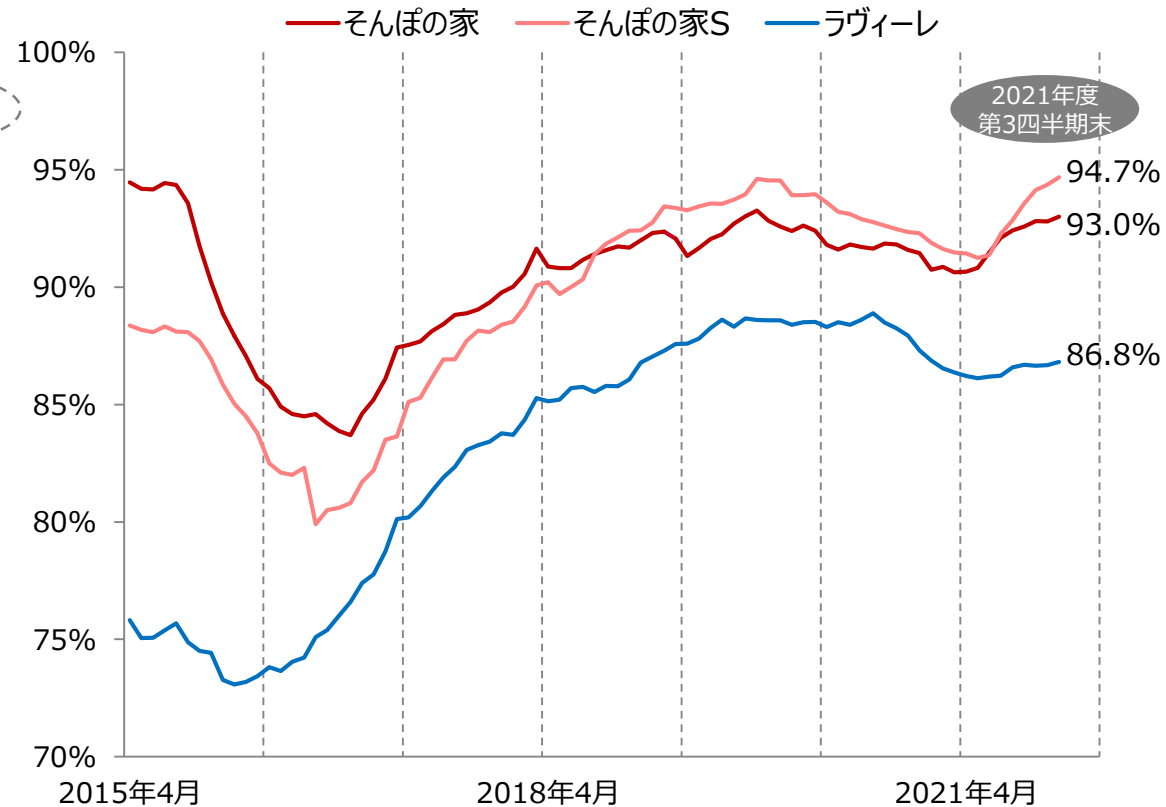


SOMPOケアの主要指標

入居率※1※2の推移



(参考) ブランド別入居率※3の推移



※1 入居率 = 入居者数 ÷ 施設定員数
 ※2 旧SOMPOケア・旧SOMPOケアネクストの入居率を統合して記載

※3 そんぽの家は旧SOMPOケアの介護付きホーム、
 そんぽの家Sは同社のサービス付き高齢者向け住宅、
 ラヴィーレは旧SOMPOケアネクストの介護付きホームを示すブランド名

1. 連結業績

2. 国内損保事業

3. 海外保険事業

4. 国内生保事業

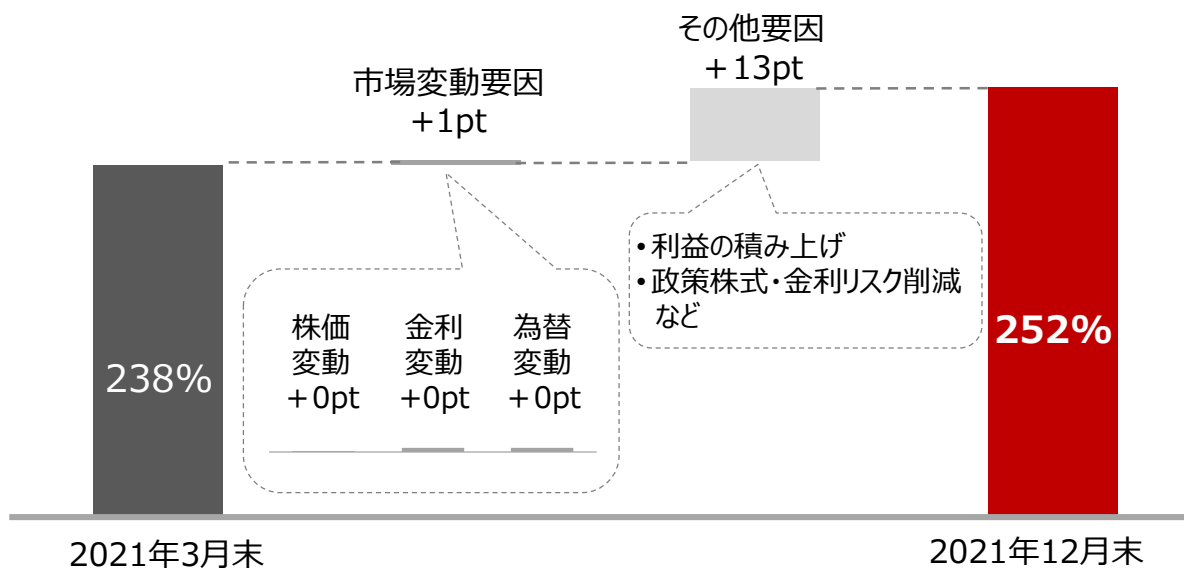
5. 介護・シニア事業

6. ERM・資産運用

財務健全性：ESR（99.5%VaR）

- 2021年12月末のESR（99.5%VaR）は252%と、ターゲットレンジ内の資本水準を維持

ESR（99.5%VaR）※1の推移



※1 ソルベンシー II に準拠した算出方法

ESR（99.5%VaR）におけるターゲット資本水準は、200%～270%

270%水準：資本効率（修正連結ROE）の観点を踏まえた水準

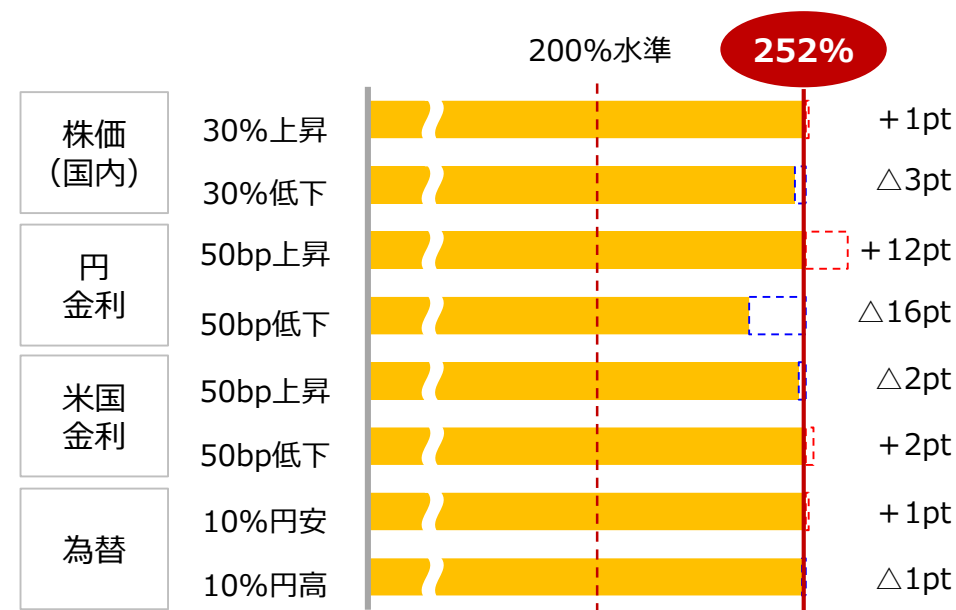
200%水準：ストレステストの結果などを踏まえ、財務健全性を安定的に確保可能な水準

恒常的にターゲットレンジ外の水準となる場合の代表的な対応

【270%超】 追加的リスクテイク（成長投資）の検討、積極的な株主還元の見直しなど

【200%未満】 各種リスク削減策の実施、ハイブリッド債等による資本増強の検討、内部留保強化など

ESR（99.5%VaR）の感応度分析



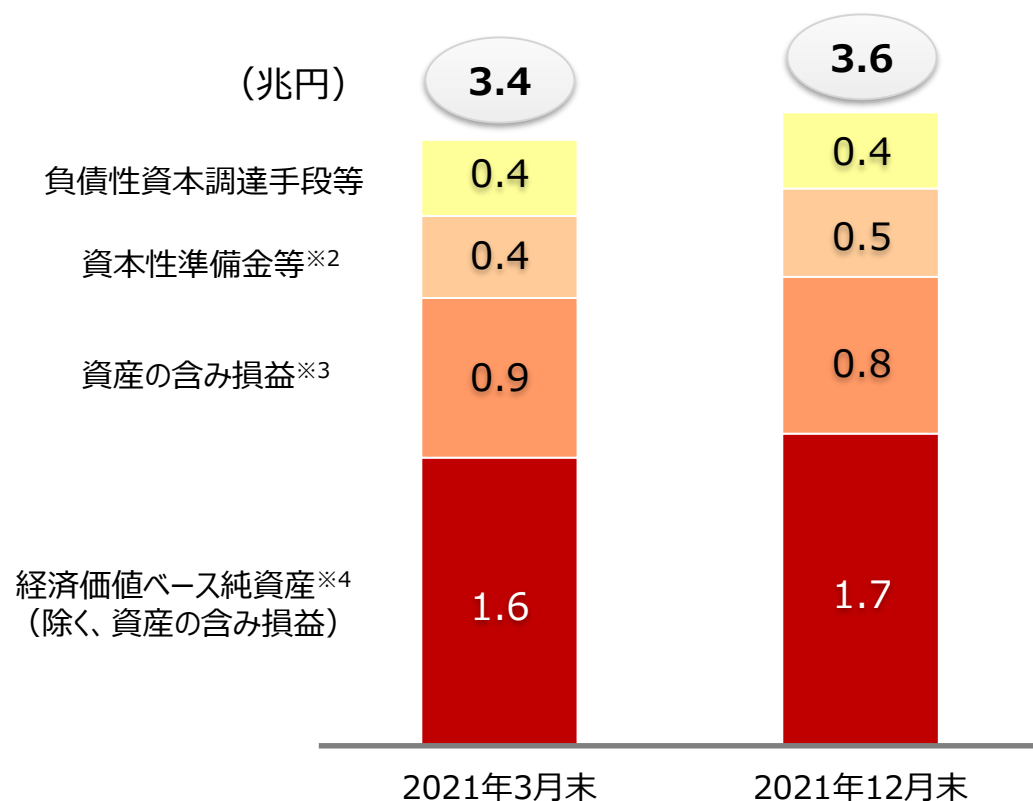
(参考) 市場環境

	2021年12月末	(増減※2)
国内株価（日経平均株価）	28,791円	(△1.3%)
国内金利（30年物国債利回り）	0.69%	(+2bp)
米国金利	1.51%	(△23bp)
為替（米ドル円レート）	115.02円	(+3.9%)

※2 2021年3月末対比

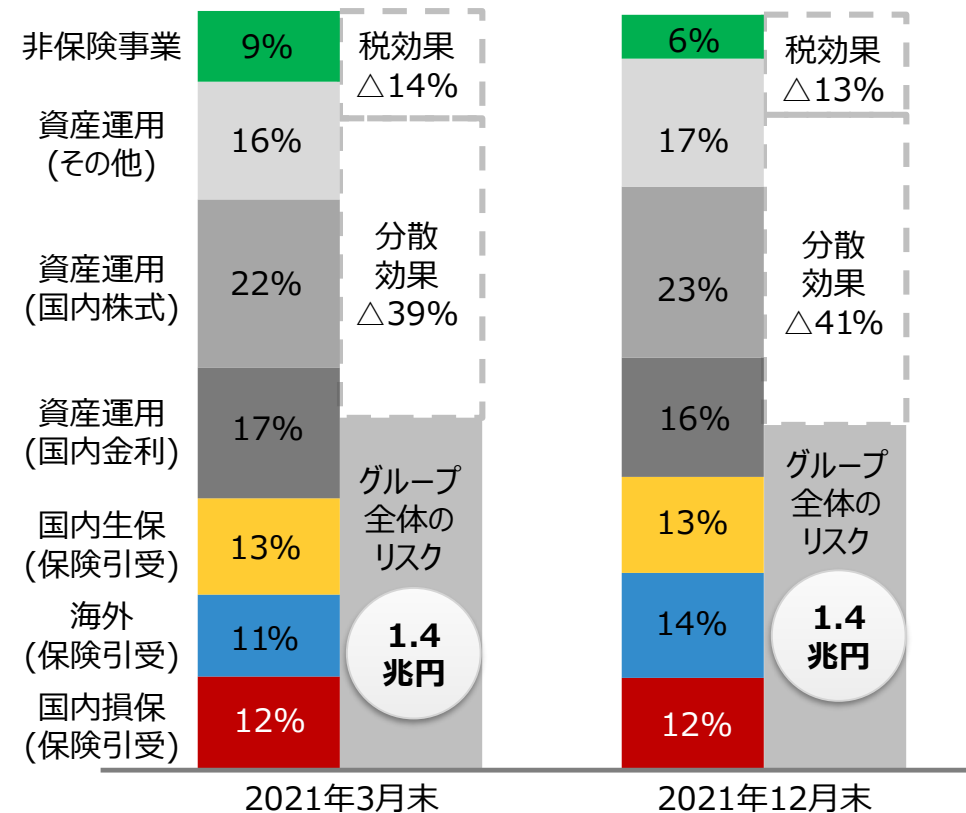
(参考) 実質自己資本・リスク量のブレイクダウン

実質自己資本※1



- ※1 実質自己資本 = 単体BS純資産合計額 + 保有契約価値 - のれん等 + 時価評価しない資産の含み損益 + 資本性準備金等 + 負債性資本調達手段等
- ※2 価格変動準備金、異常危険準備金など (税引後)
- ※3 時価評価しない資産を含めた有価証券等の含み損益
- ※4 単体BS純資産合計額に生損保の保有契約価値などを加算 (のれんや非支配株主持分等は控除)

リスク量※5

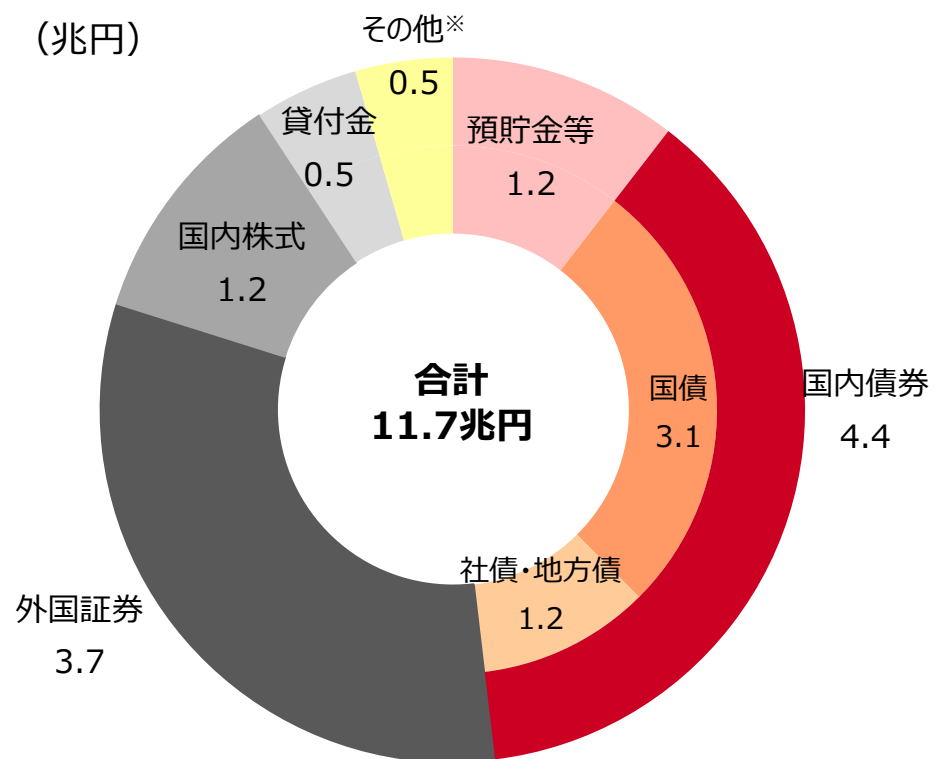


- ※5 リスク量は保有期間1年、99.5%VaRで計測
- リスク要因毎のリスク量：リスク要因間の分散効果等控除前 (税引前)
- グループ全体のリスク：リスク要因毎のリスク量合計 - 分散効果 - 税効果

資産ポートフォリオ（グループ連結ベース）

- 負債特性や流動性・安全性などを踏まえ、債券を中心とした安定的なポートフォリオを構築

運用資産額（2021年12月末、グループ連結ベース）



※ “その他”は土地・建物、非連結子会社株式など

グループ会社別運用資産額

(単位：億円)

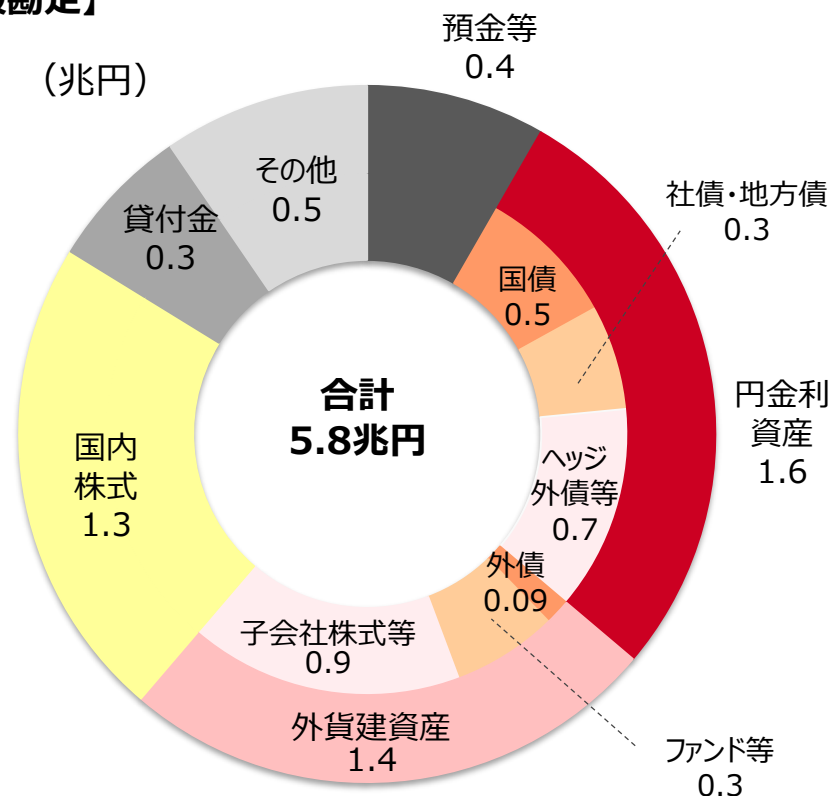
	運用資産額	構成比
損保ジャパン	55,543	47.3%
海外グループ会社	19,414	16.5%
ひまわり生命（一般勘定）	38,076	32.4%
セゾン自動車火災	661	0.6%
国内その他	3,842	3.3%
合計	117,538	100%

資産ポートフォリオ（損保ジャパン）

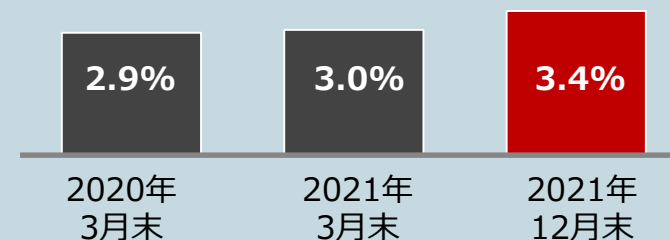
- 政策株式の削減、分散投資の推進を基本とするポートフォリオ・マネジメントを継続

運用資産額（2021年12月末、損保ジャパン単体ベース）

【一般勘定】



インカム利回り（一般勘定）※1の推移



格付別構成比※2

社内格付	構成比
BBB格以上	100%
BB格以下	-

デュレーション（年）

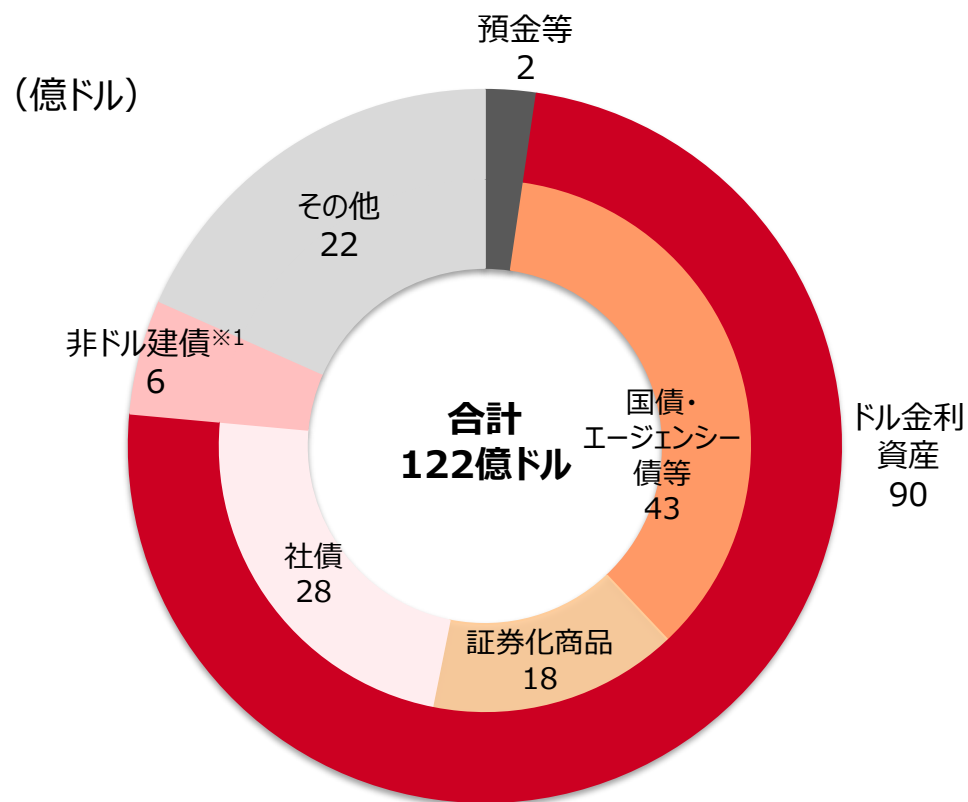
	2021年3月末	2021年12月末
資産	8.2	8.2
負債	8.3	7.9

※1 海外グループ会社株式等を除く

※2 円金利資産、外貨建債券の合計

- ドル金利資産への投資をベースとしつつ、負債特性を踏まえ、流動性・安全性を重視した運用を継続

運用資産額 (2021年9月末)



(参考) 2021年9月末のインカム利回り (一部ファンドの未実現損益等の変動を含む) は3.1%

格付別構成比※2

社内格付	構成比
BBB格以上	90%
BB格以下	10%

デュレーション (年)

	2020年 12月末	2021年 9月末
資産	2.9	3.2
負債	3.4	3.1

※1 一部預金含む

※2 債券資産の合計

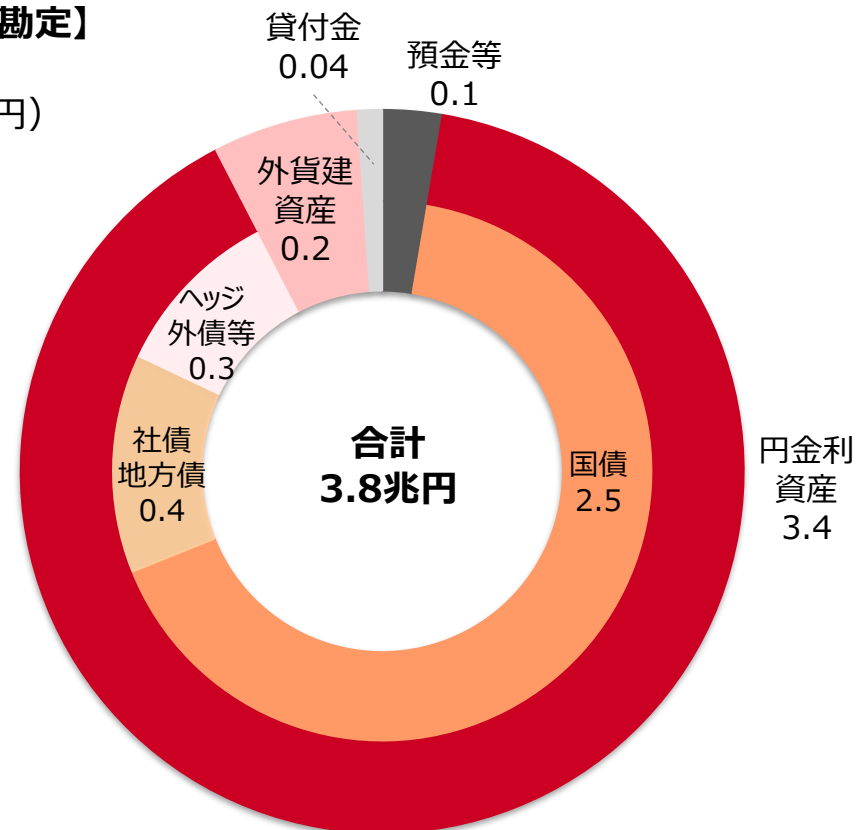
資産ポートフォリオ（ひまわり生命）

- 円金利資産を中心とした安定性重視のポートフォリオを構築
- 国内の低金利環境を踏まえ、社債投資等へも配分

運用資産額（2021年12月末、ひまわり生命単体ベース）

【一般勘定】

(兆円)



(参考) 2021年12月末の特別勘定の残高：253億円（主に国内株式・債券で運用）

インカム利回り（一般勘定）の推移



格付別構成比※

社内格付	構成比
BBB格以上	100%
BB格以下	-

デュレーション（年）

	2021年3月末	2021年12月末
資産	15	16
負債	26	26

※ 円金利資産、外貨建債券の合計

将来予想に関する記述について

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【お問い合わせ先】



SOMPOホールディングス株式会社

I R室

電話番号 : 03-3349-3913

email : ir@sompo-hd.com

URL : <https://www.sompo-hd.com/>